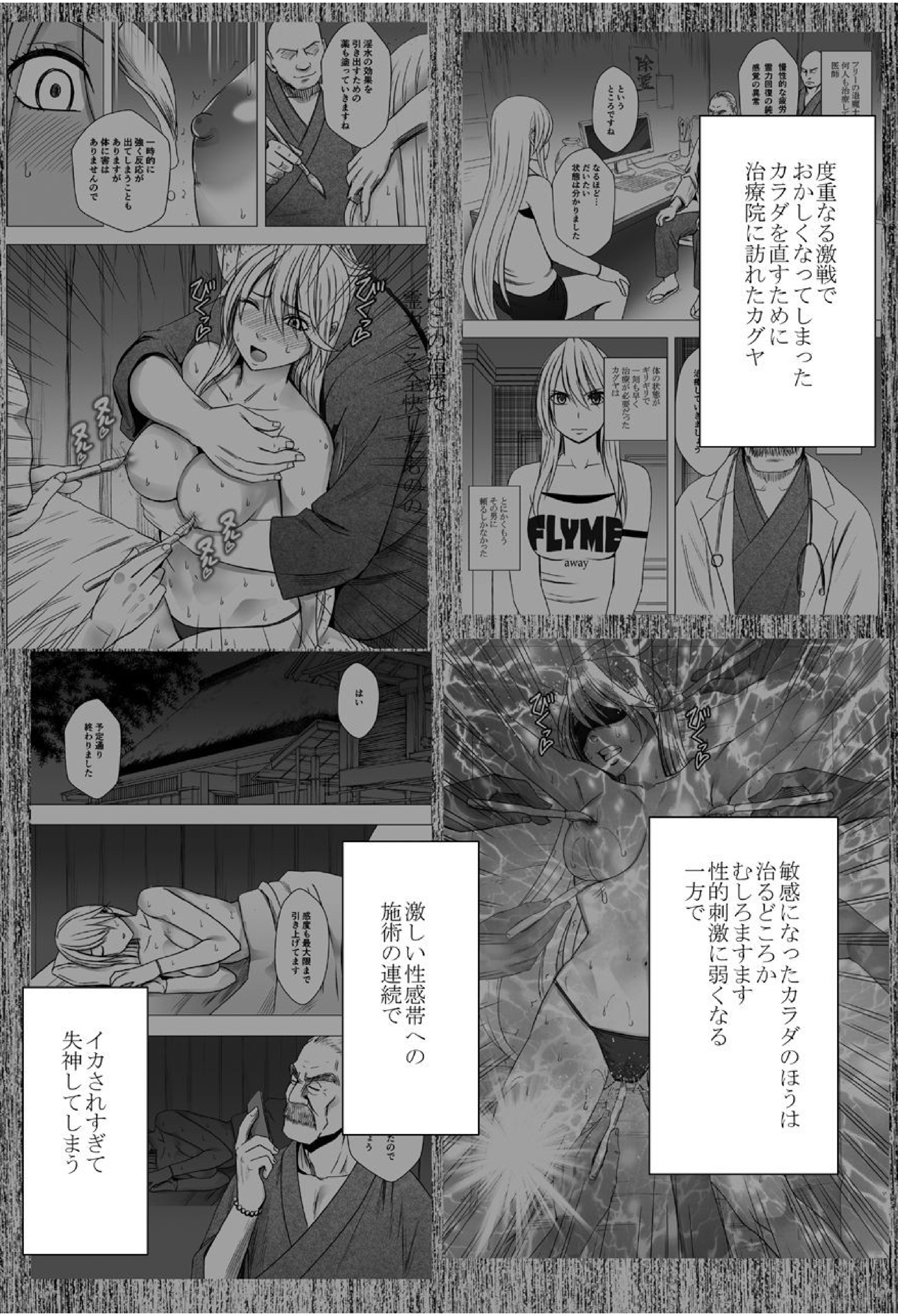
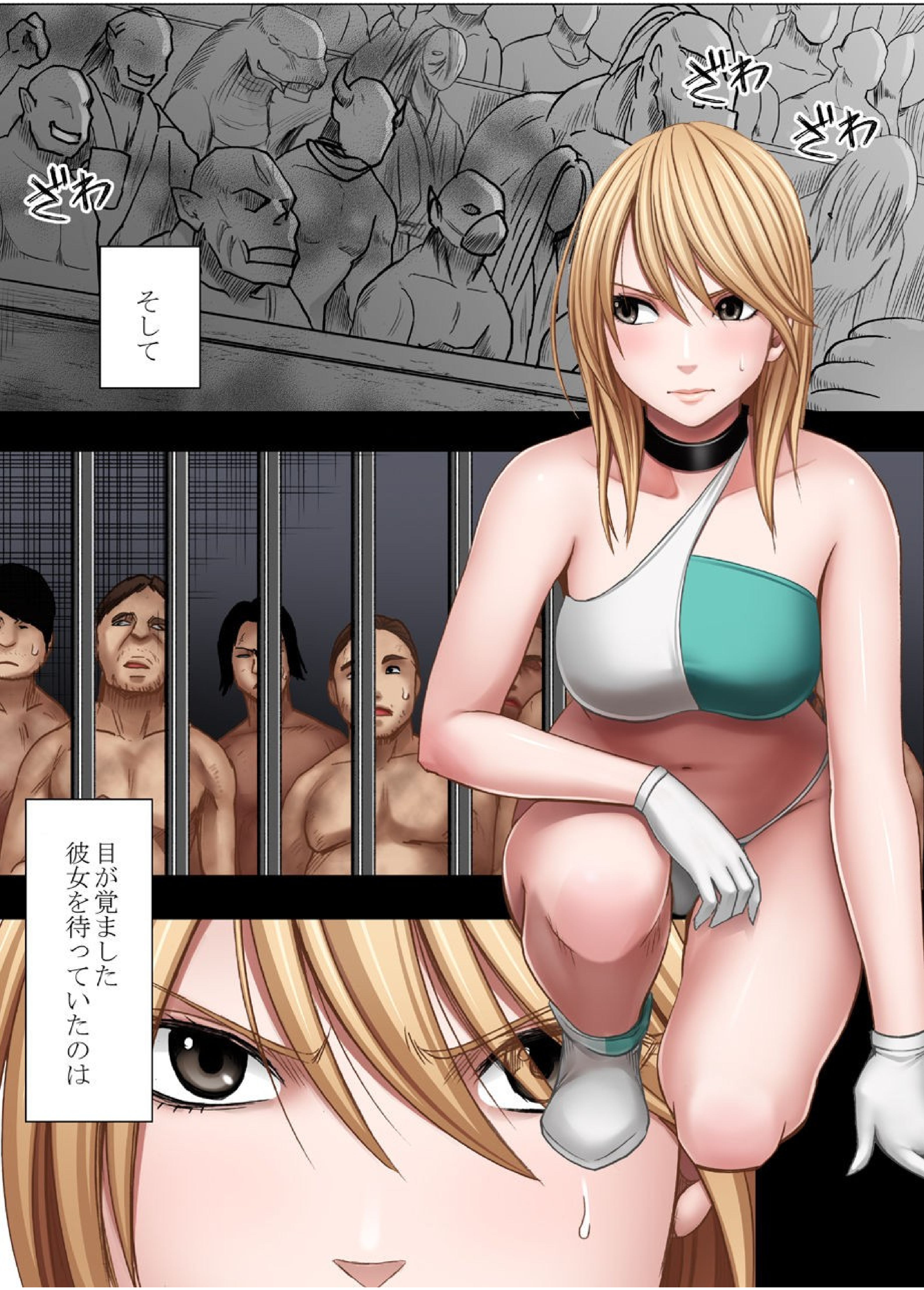
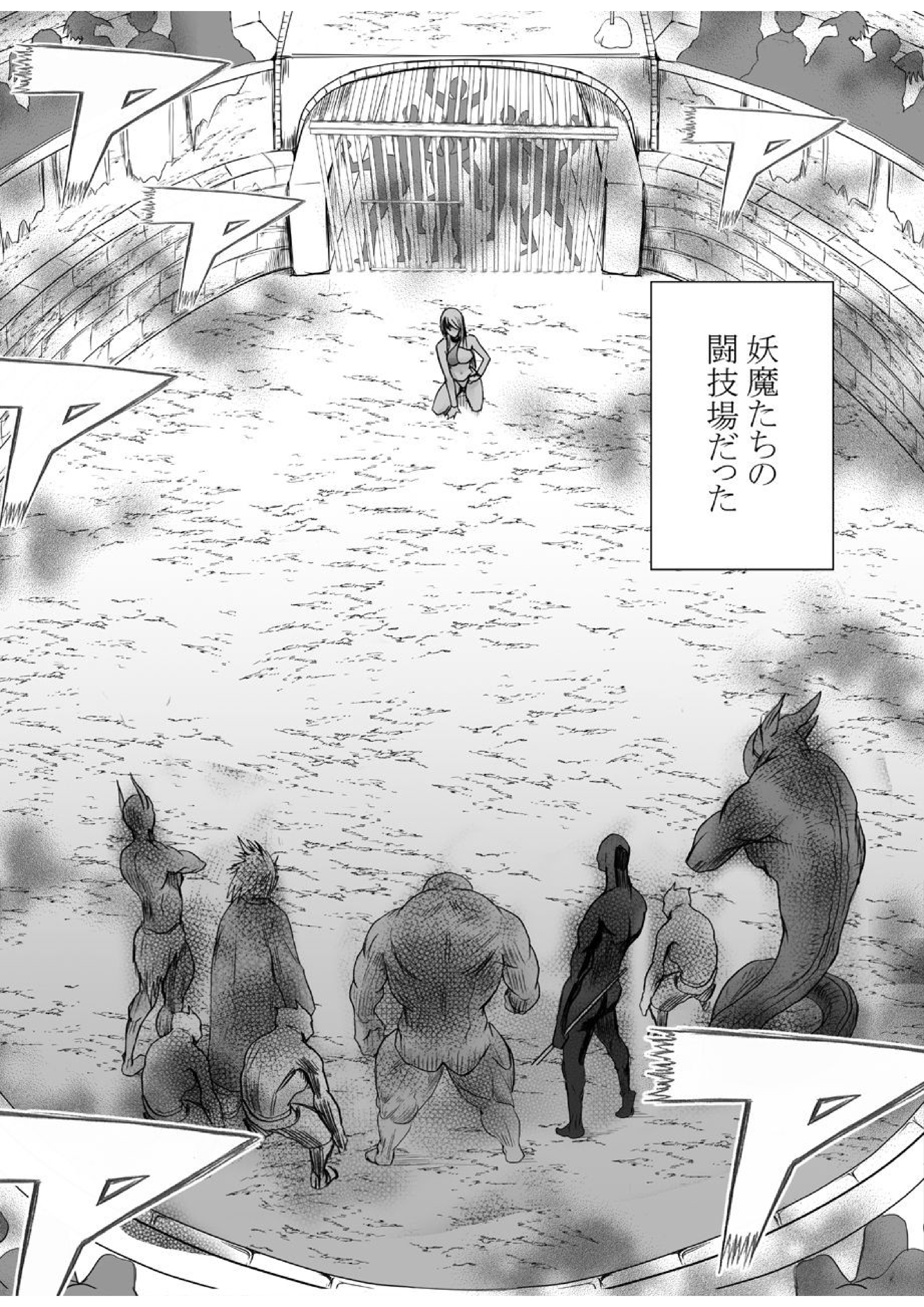
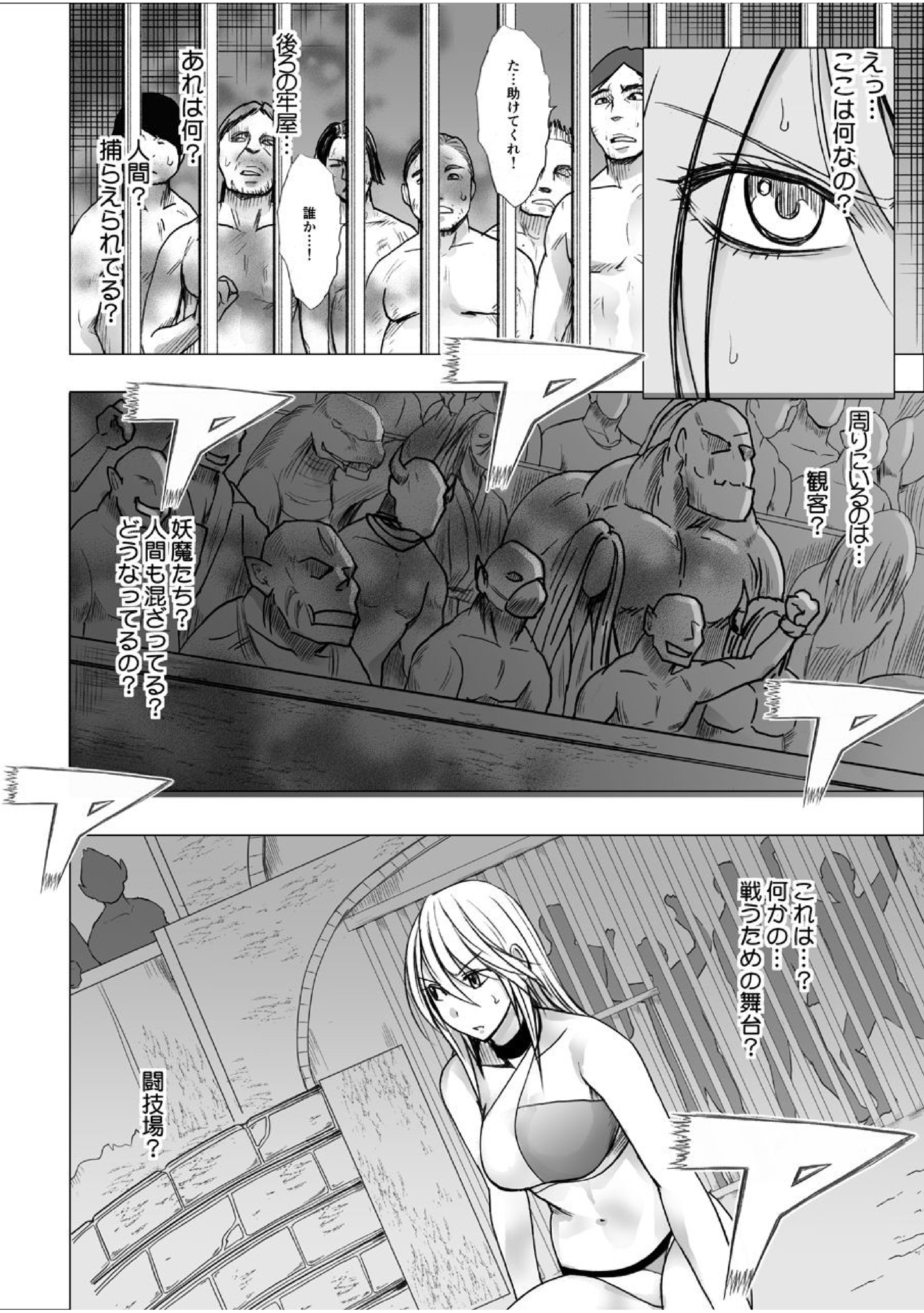
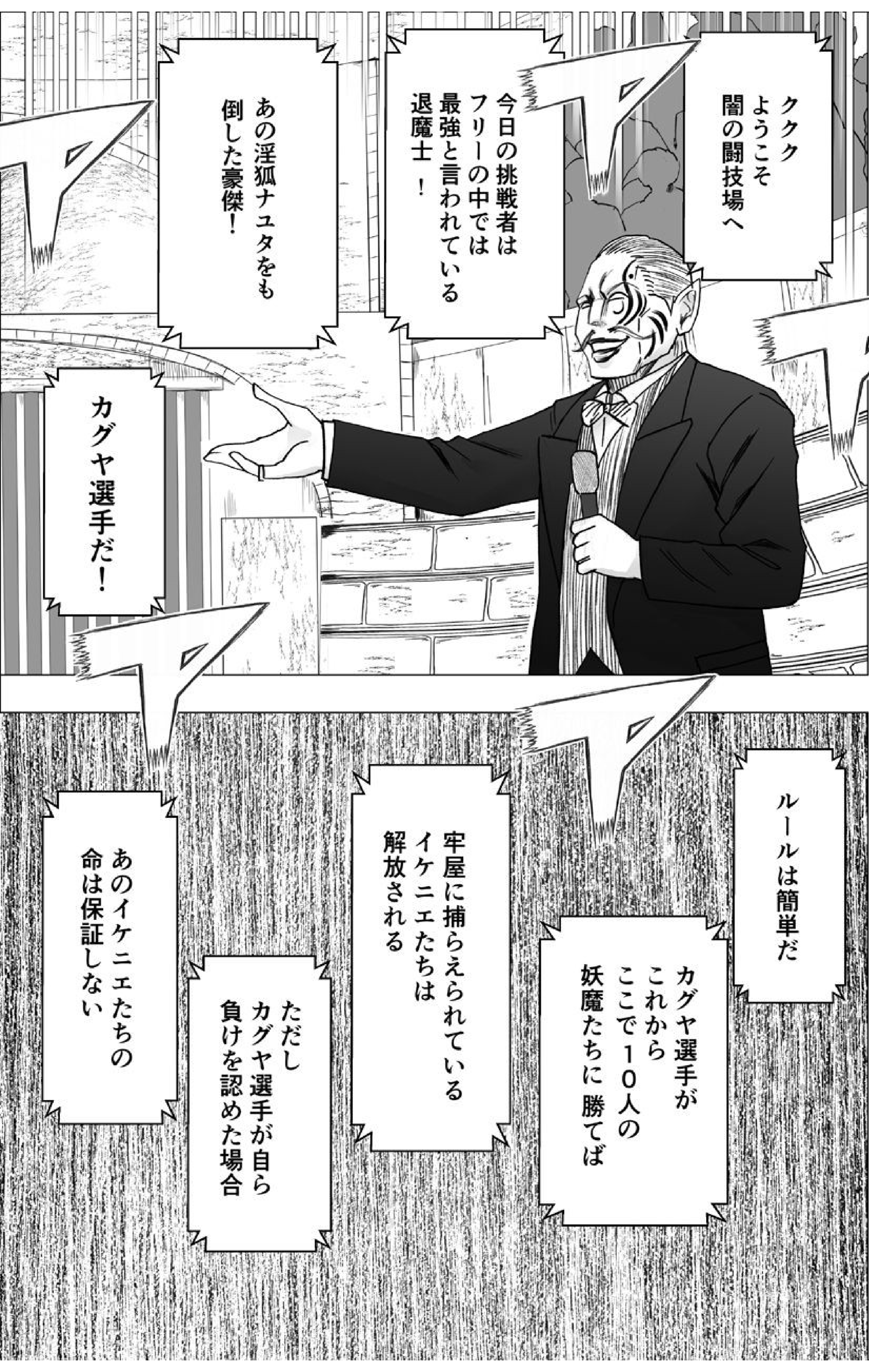
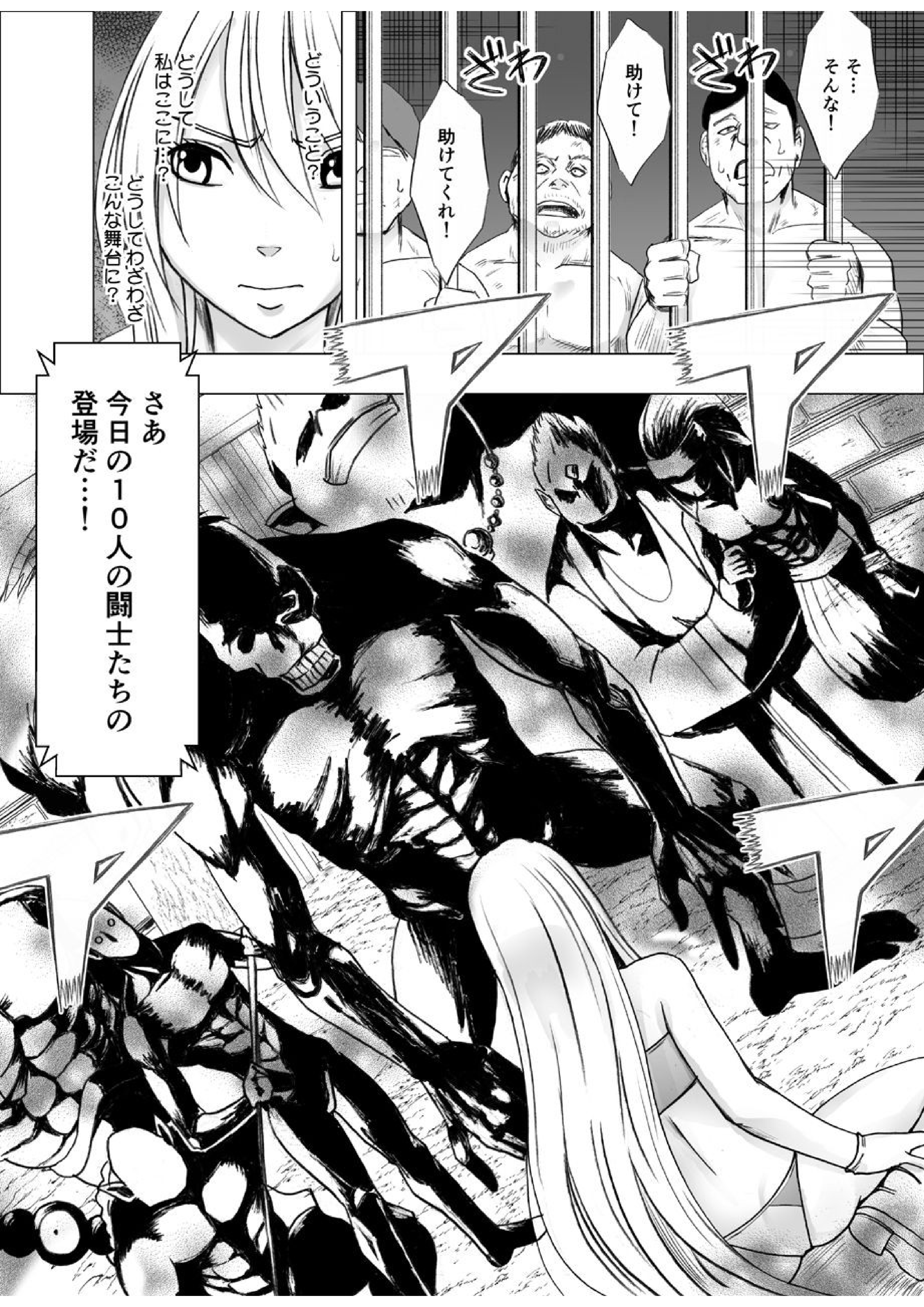

度重なる激戦で
おかしくなってしまった
カラダを直すために
治療院に訪れたカグヤ
フリーの退魔士
何人も治療して
医師
慢性的な疲労
霊力回復の鈍
感覚の異常
というところですね
なるほど…だいたい状態は分かりました
体の状態がギリギリで一刻も早く治療が必要だったカグヤは
とにかくもうその男に頼るしかなかった
治療していきましょう
淫水の効果を引き出すための薬も塗っていきますね
一時的に強く反応が出てしまうこともありますが体に害はありませんので
びくっ
びくっ
ヌルッ
ヌルッ
ヌルッ
ヌルッ
そこの治療で
霊力こそ全快したものの
敏感になったカラダのほうは
治るどころか
むしろますます
性的刺激に弱くなる
一方で
びくっ
びくっ
はい
予定通り終わりました
感度も最大限まで引き上げてます
激しい性感帯への
施術の連続で
たので
ょう
イカされすぎて
失神してしまう
FLYME
away

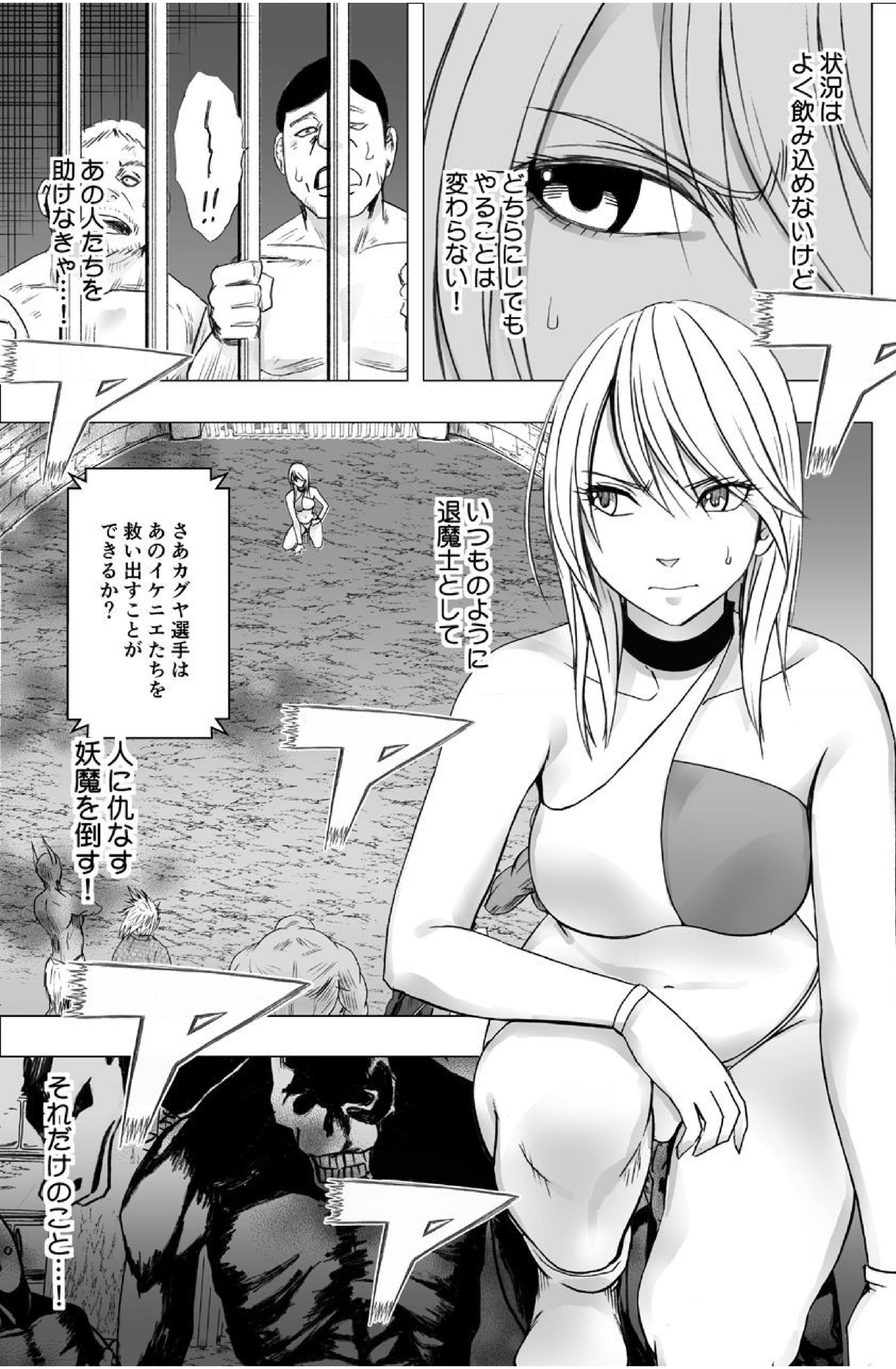

ざわ
ざわ
ざわ
そして
目が覚ました彼女を待っていたのは

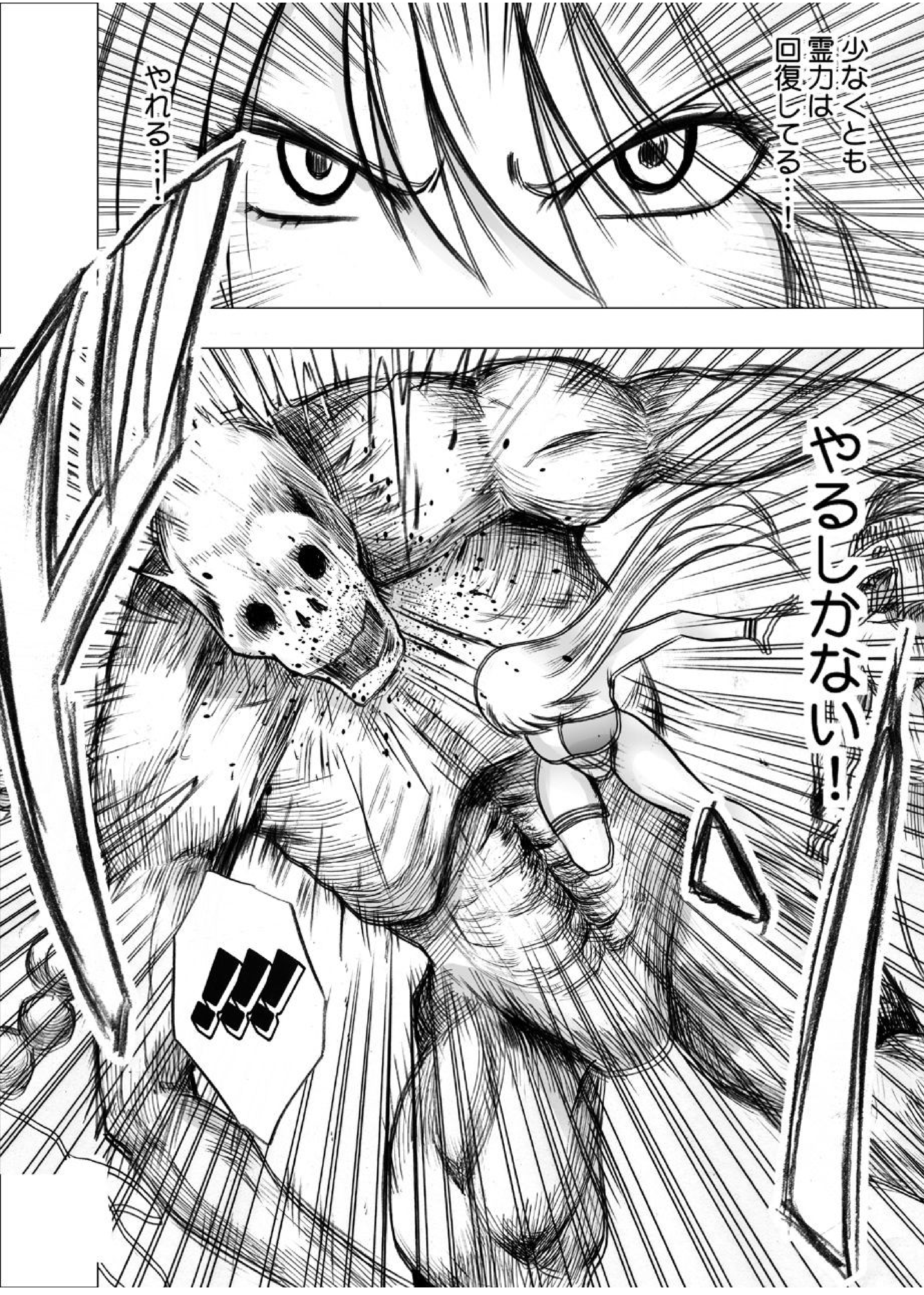

ア
ア
ア
ア
妖魔たちの
闘技場だった
ア
ア

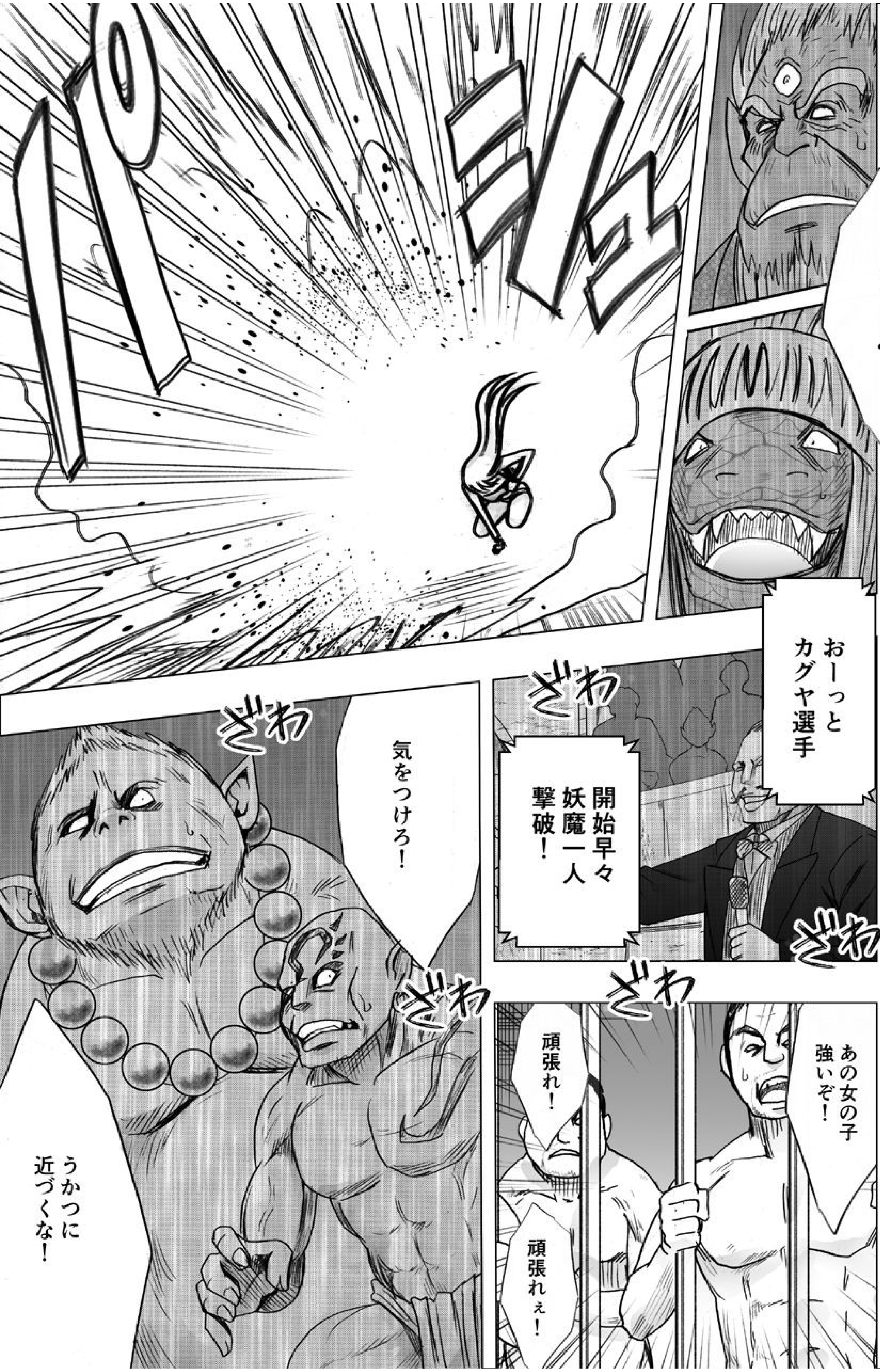

えっ…
ここは何なの？
た…助けてくれ！
誰か…！
後ろの牢屋…
あれは何？
人間？
捕らえられてる？
ア
ア
ア
周りにいるのは…
観客？
妖魔たち？
人間も混ざってる？
どうなってるの？
ア
ア
これは…？
何かの…
戦うための舞台？
闘技場？
ア

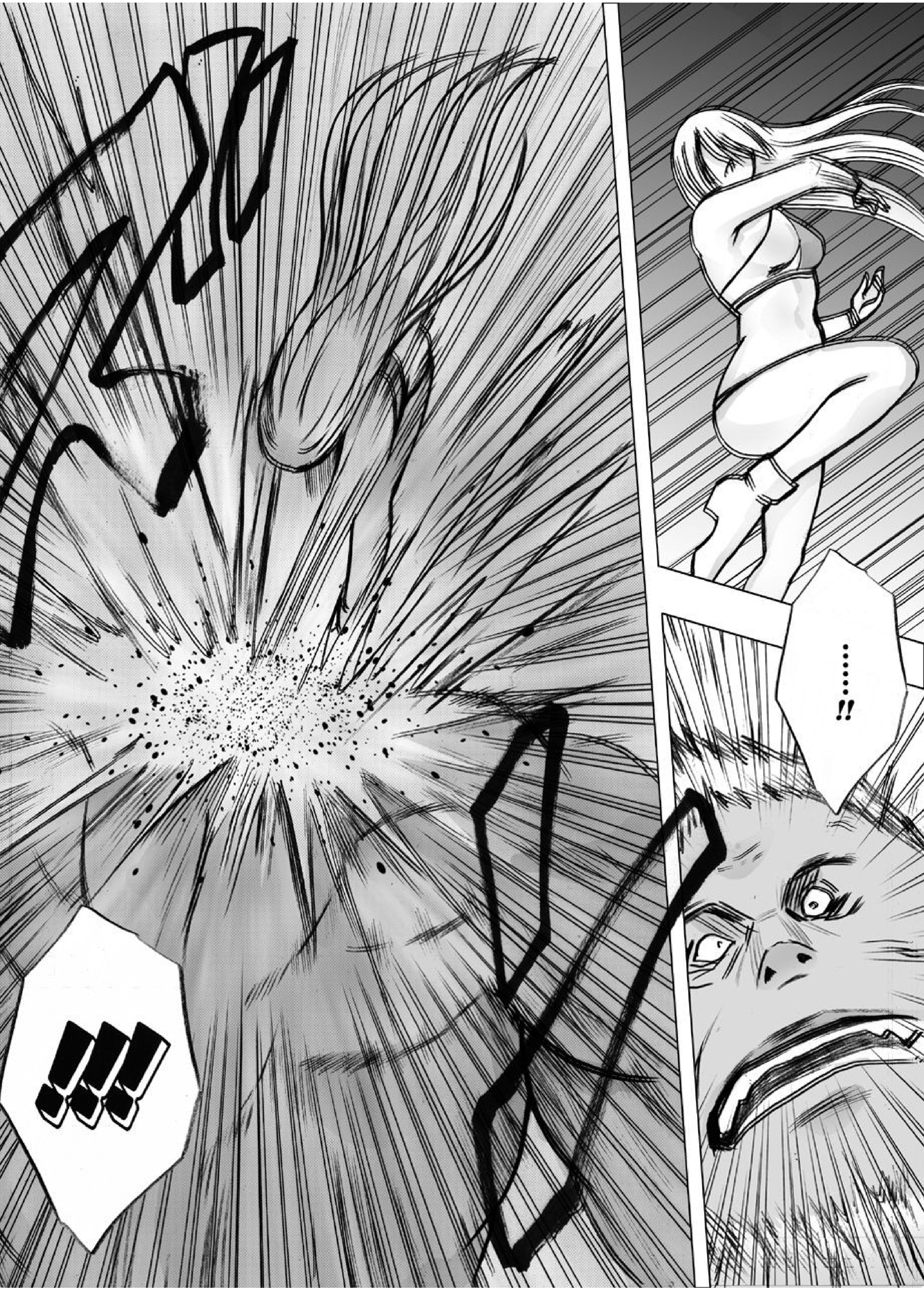

ククク ようこそ 闇の闘技場へ
今日の挑戦者は フリーの中では 最強と言われている 退魔士！
あの淫狐ナユタをも 倒した豪傑！
カグヤ選手だ！
ルールは簡単だ
カグヤ選手が これから ここで１０人の 妖魔たちに 勝てば
牢屋に捕らえられている イケニエたちは 解放される
ただし カグヤ選手が自ら 負けを認めた場合
あのイケニエたちの 命は保証しない

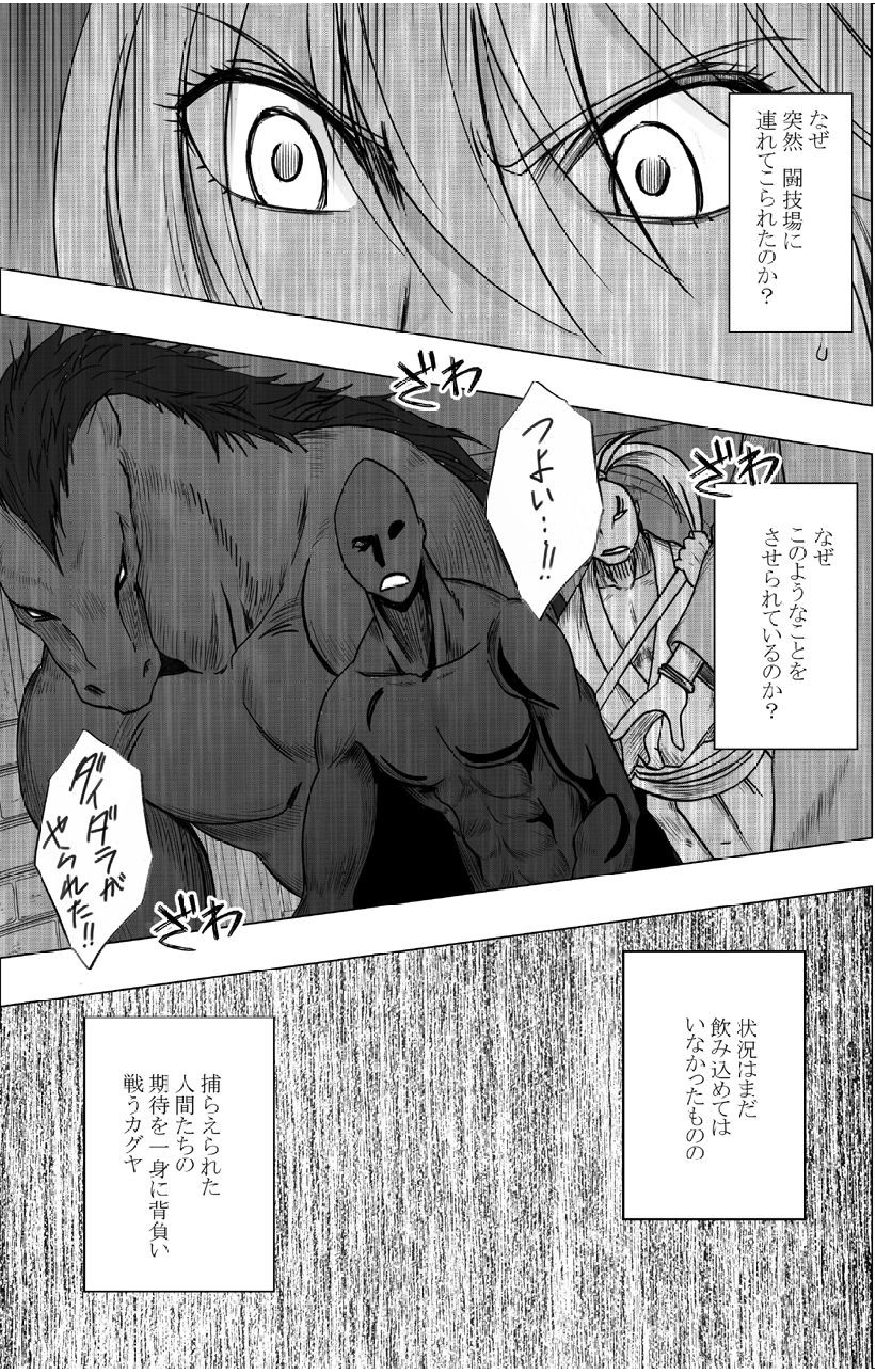

そ…
そんな！
ざわ
助けて！
ざわ
助けてくれ！
どういうこと？
どうして
私はここに…？
どうしてわざわざ
こんな舞台に？
ア
ア
さあ
今日の10人の闘士たちの
登場だ…！
ア
ア

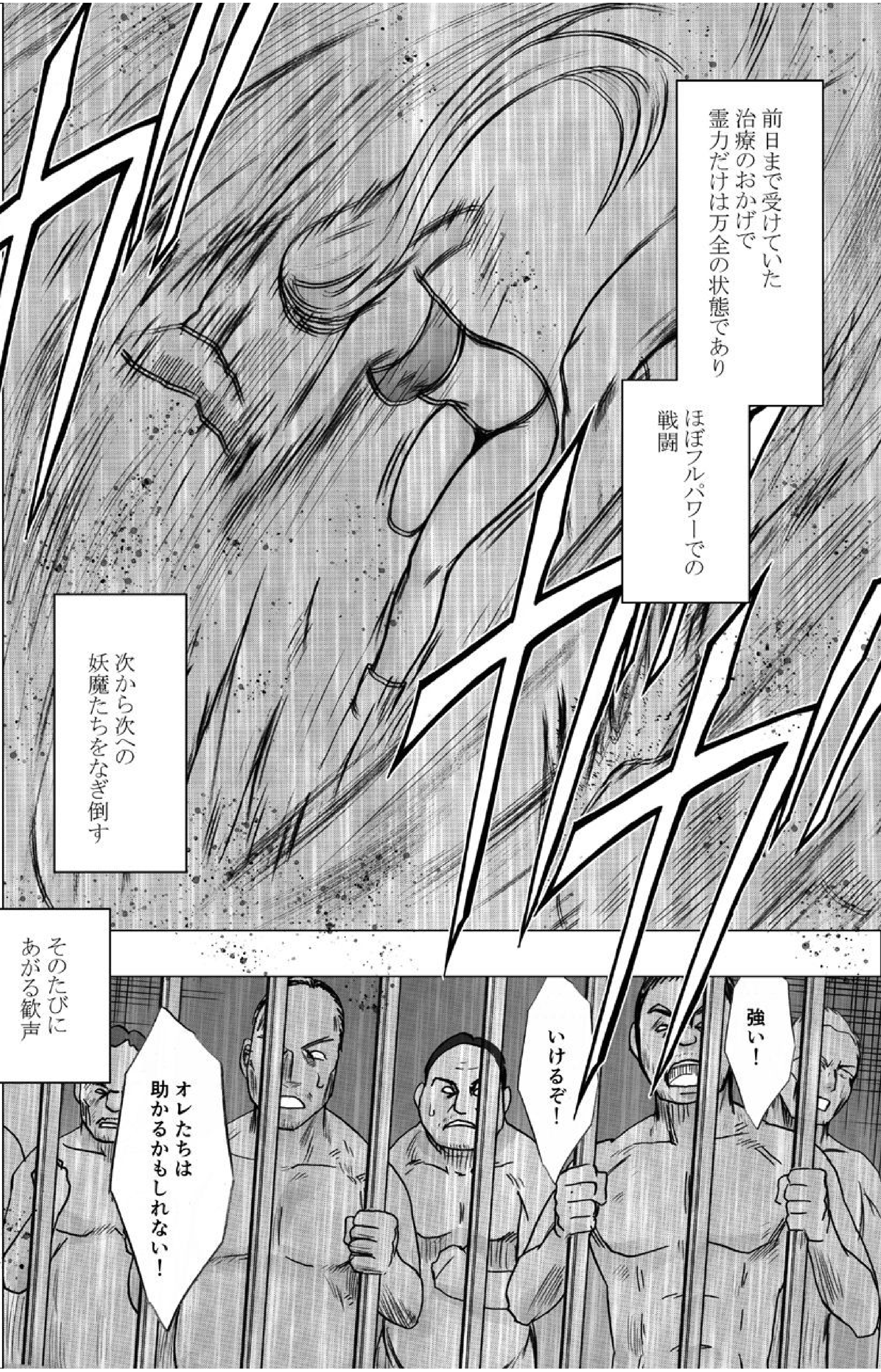

状況は よく飲み込めないけど
どちらにしても やることは 変わらない！
ア
ー！！
あの人たちを 助けなきゃ…！
ア
いつものように 退魔士として
さあカグヤ選手は あのイケニエたちを 救い出すことが できるか？
ア
人に仇なす 妖魔を倒す！
ア
それだけのこと…！
ア

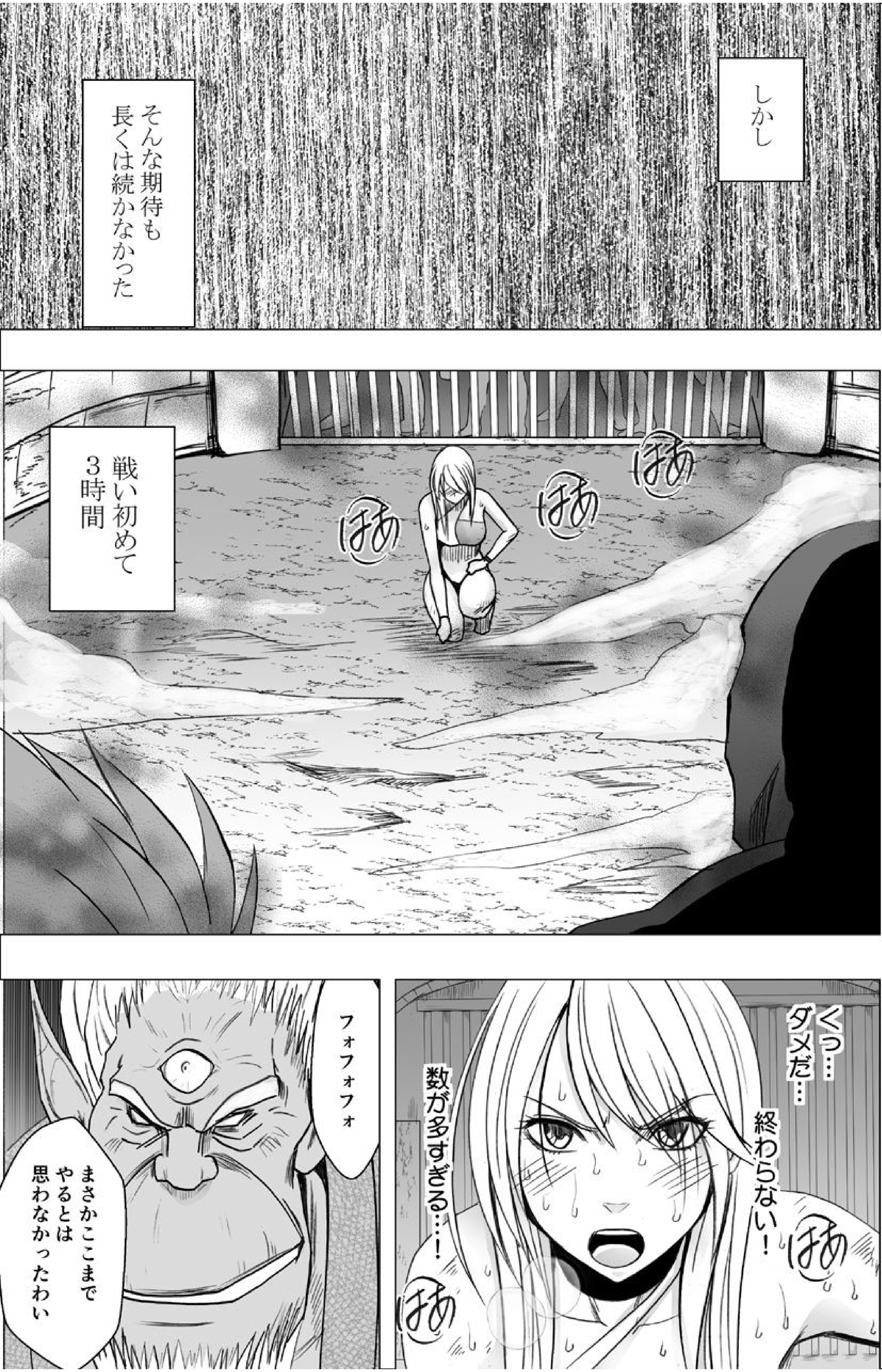

少なくとも霊力は回復してる…！
やれる…！
やるしかない！
！！！

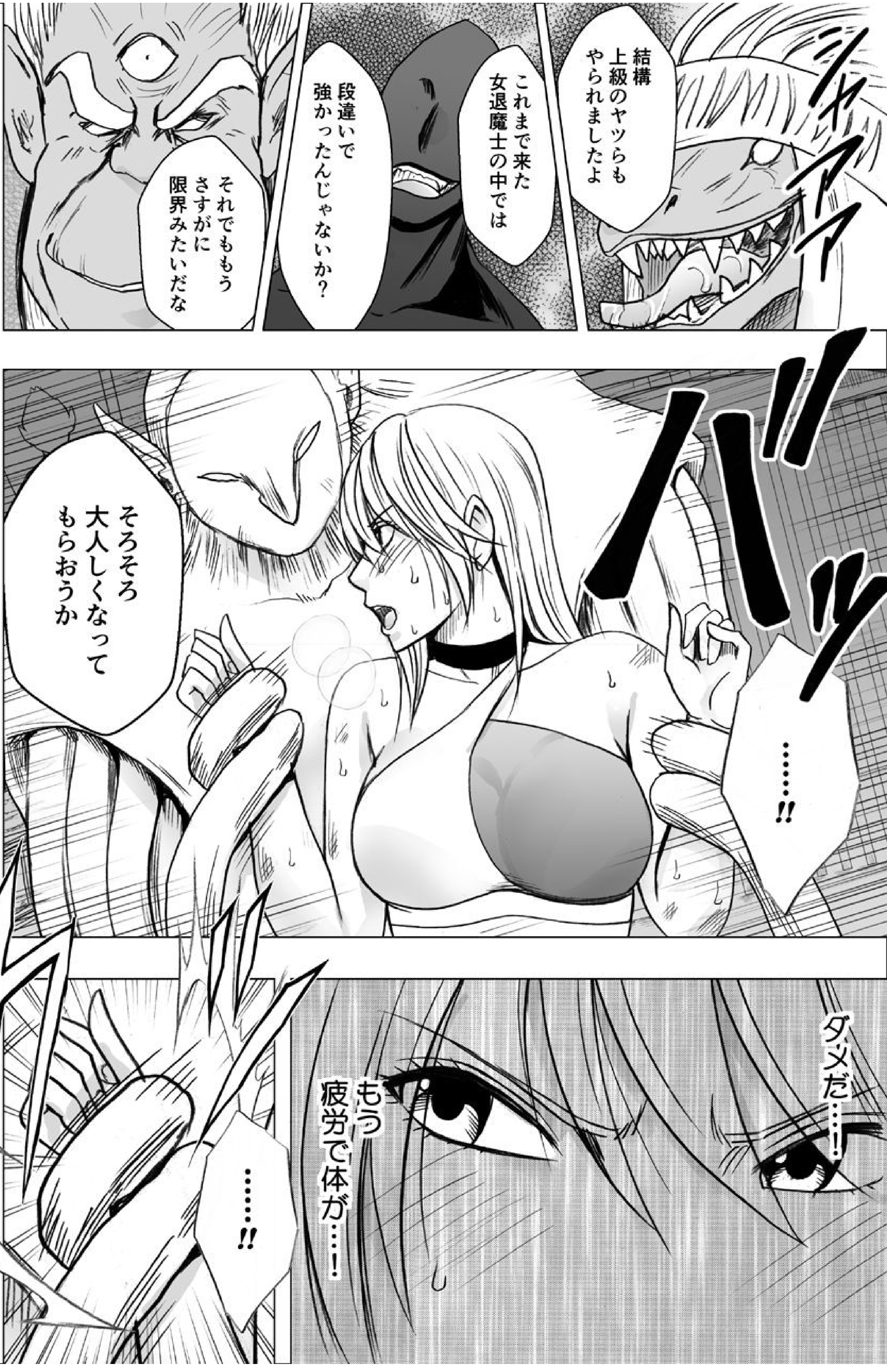
ミシュ
パ
……!!
おーっと
カグヤ選手
開始早々
妖魔一人
撃破！
ざわ
ざわ
ざわ
気をつけろ！
うかつに
近づくな！
ざわ
ざわ
あの女の子
強いぞ！
頑張れ！
頑張れぇ！

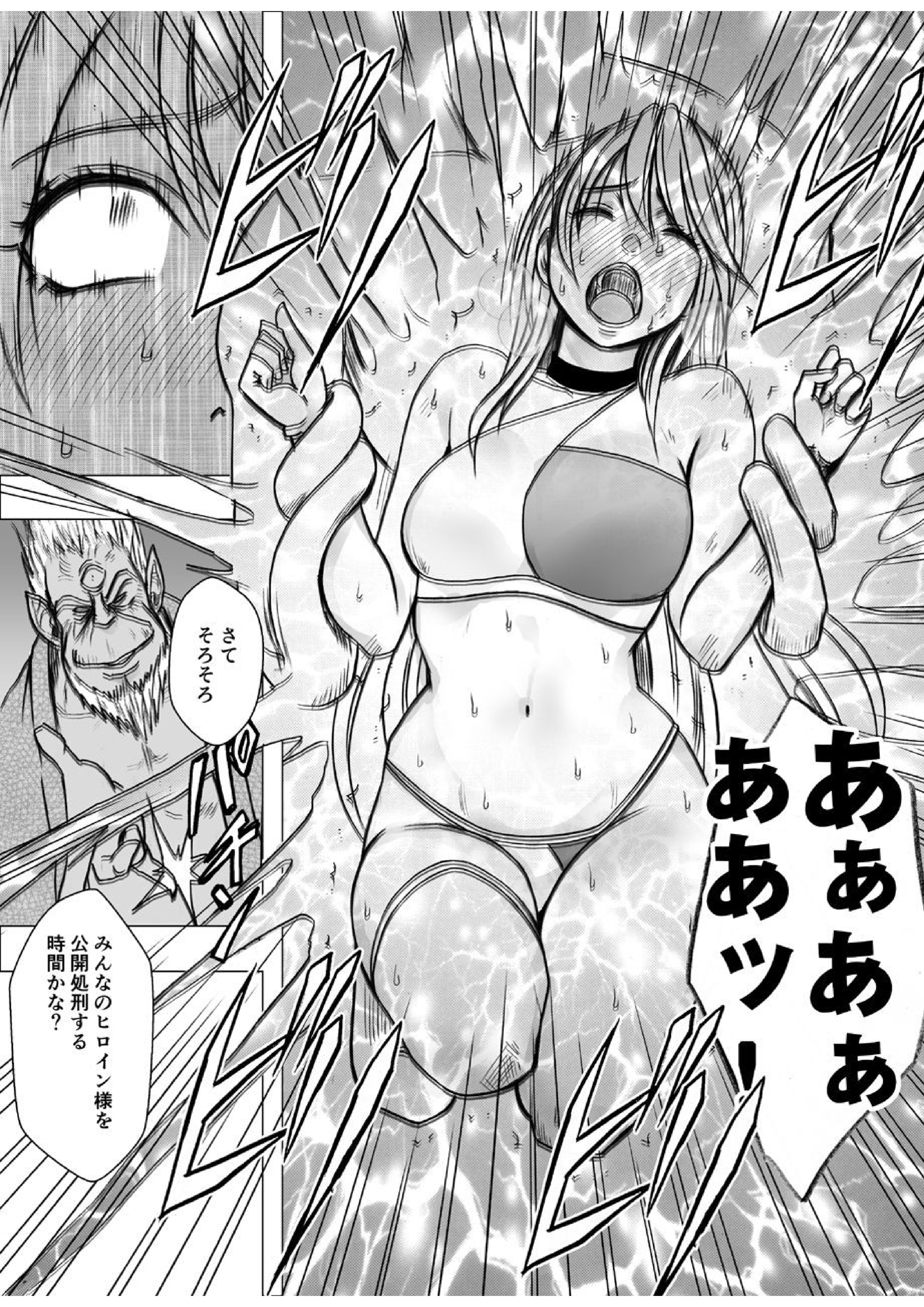


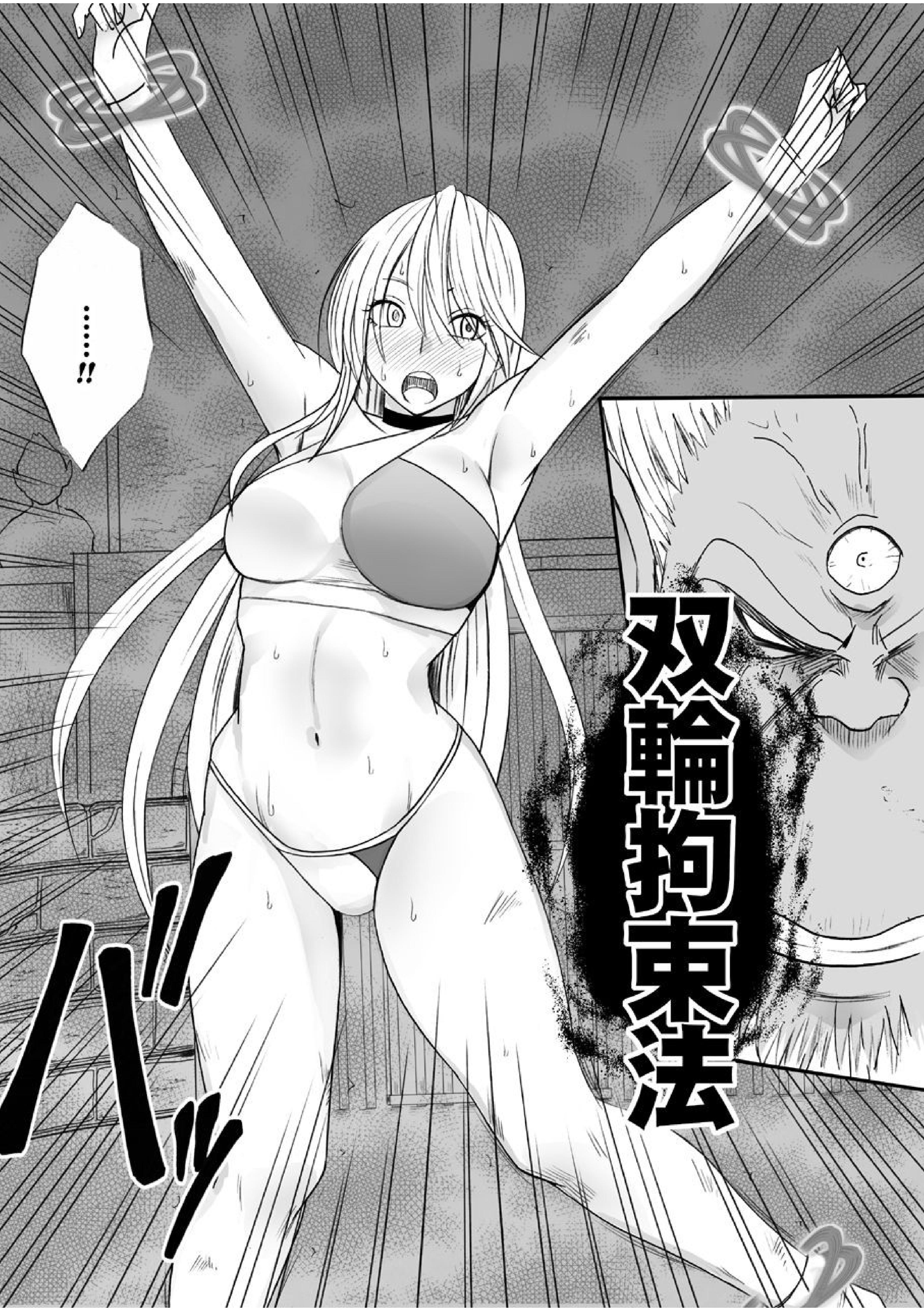

なぜ
突然　闘技場に
連れてこられたのか？
ざわ
つよい…!!
ざわ
なぜ
このようなことを
させられているのか？
ダイダラが
やられた!!
ざわ
状況はまだ
飲み込めては
いなかったものの
捕らえられた
人間たちの
期待を一身に背負い
戦うカグヤ

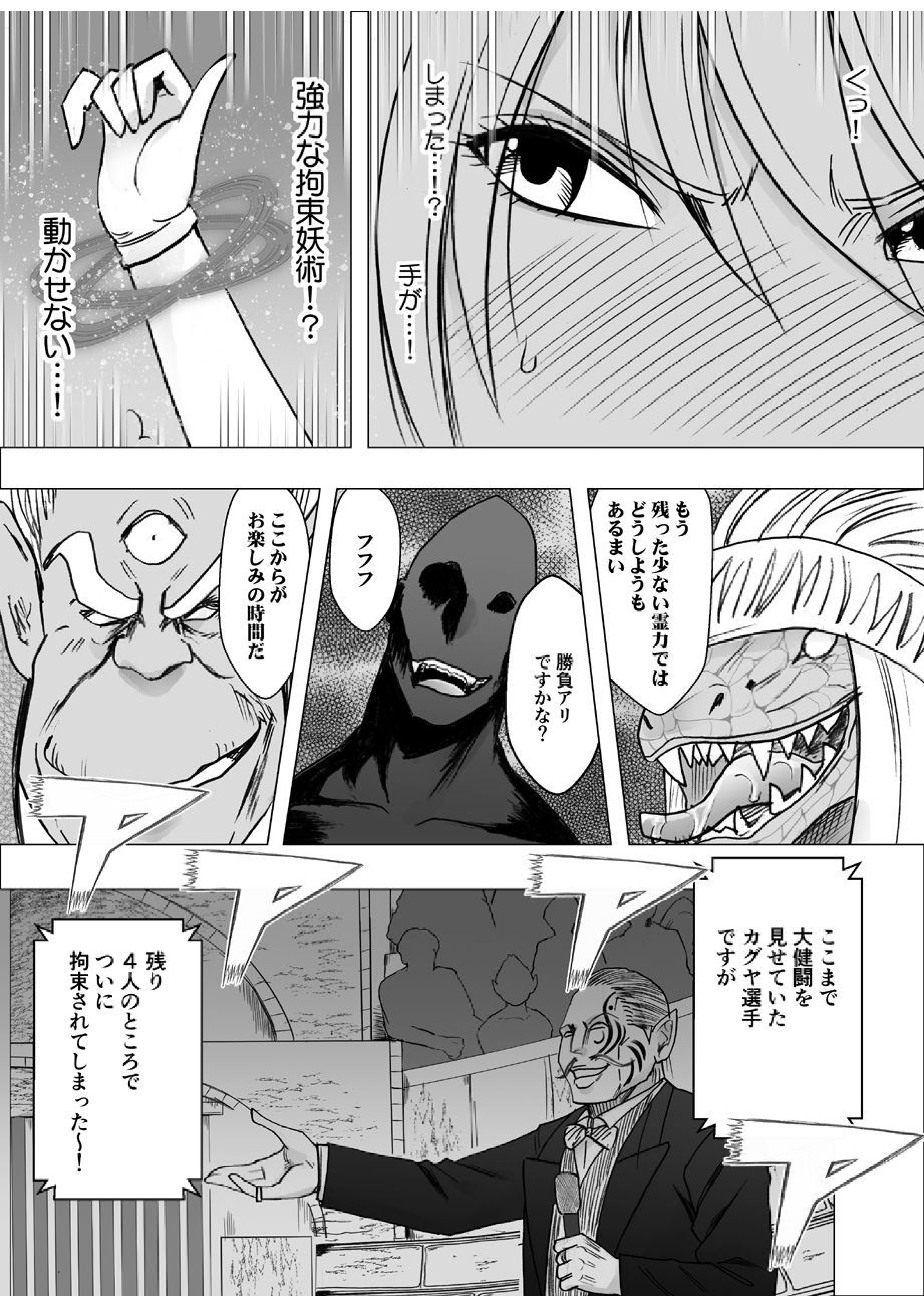

前日まで受けていた
治療のおかげで
霊力だけは万全の状態であり
ほぼフルパワーでの
戦闘
次から次への
妖魔たちをなぎ倒す
そのたびに
あがる歓声
強い！
いけるぞ！
オレたちは
助かるかもしれない！

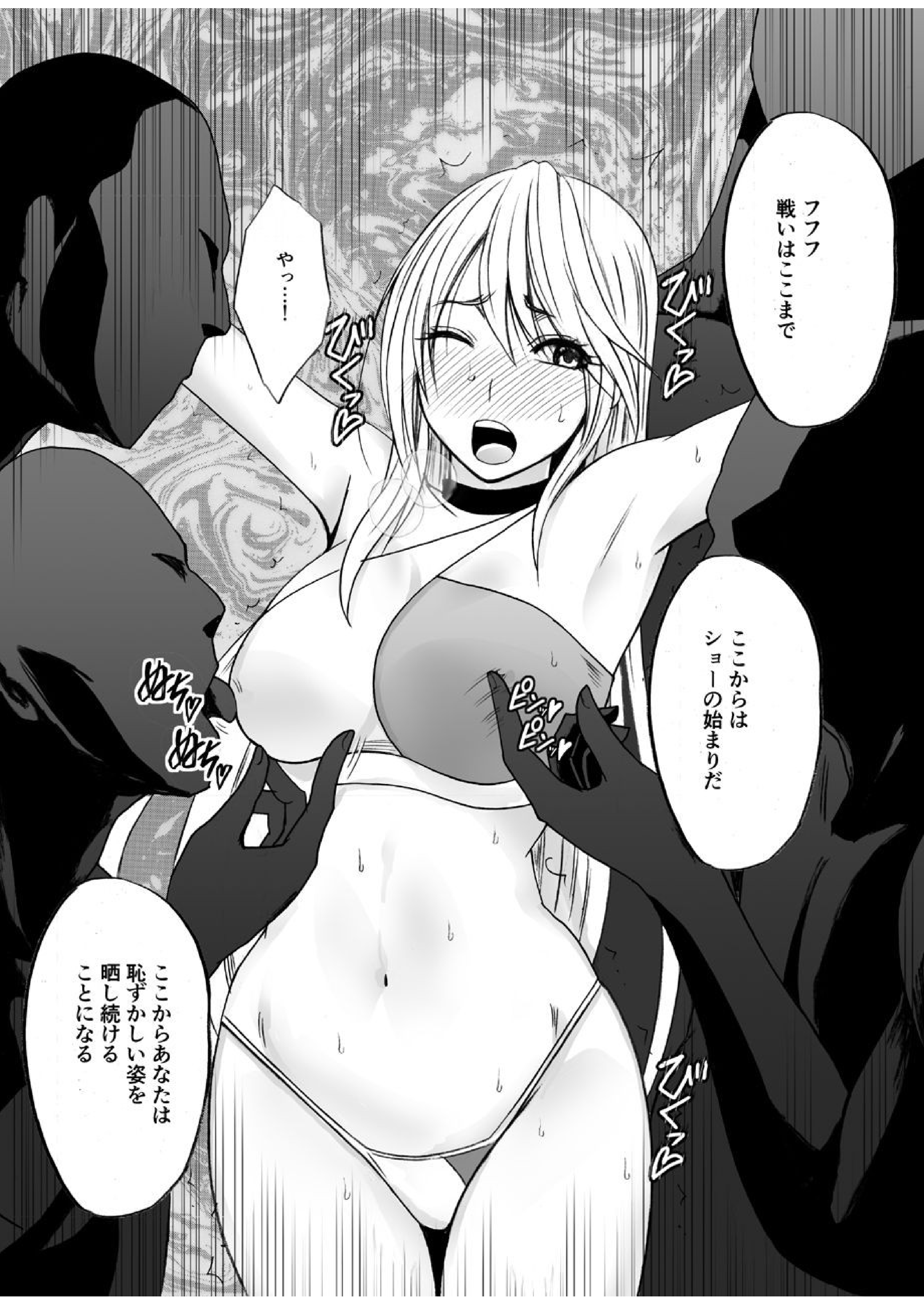

しかし
そんな期待も長くは続かなかった
戦い初めて3時間
はあ
はあ
はあ
くっ…ダメだ…
終わらない！
数が多すぎる…！
はあ
はあ
フォフォフォ
まさかここまでやるとは思わなかったわい

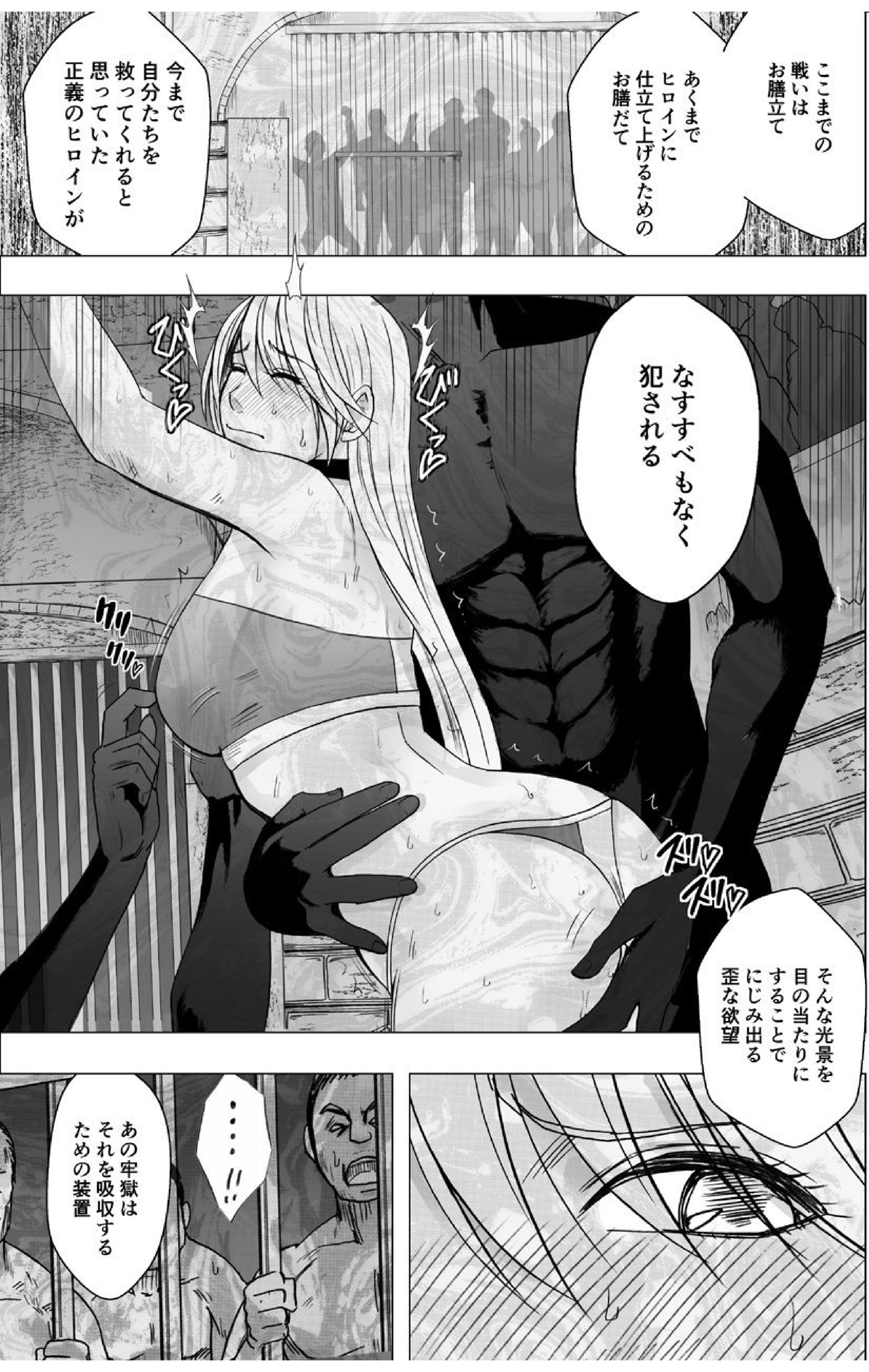

シャァァァ
結構 上級のヤツらも やられましたよ
これまで来た 女退魔士の中では
段違いで 強かったんじゃないか?
それでももう さすがに 限界みたいだな
バッ
……!!
そろそろ 大人しくなって もらおうか
ダメだ…!
もう 疲労で体が…!
……!!

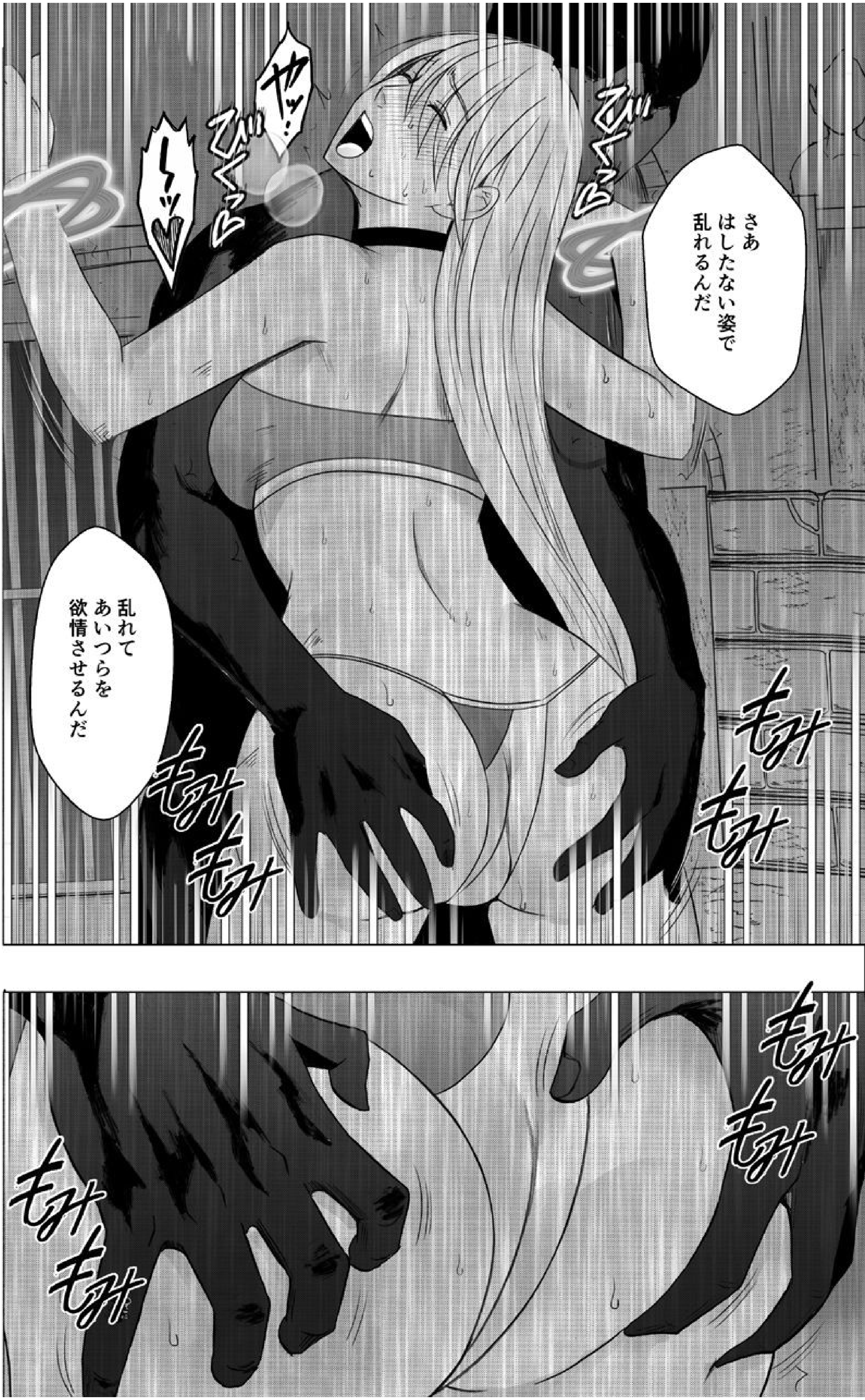

ああああッ!
さて
そろそろ
パチ!
みんなのヒロイン様を
公開処刑する
時間かな?

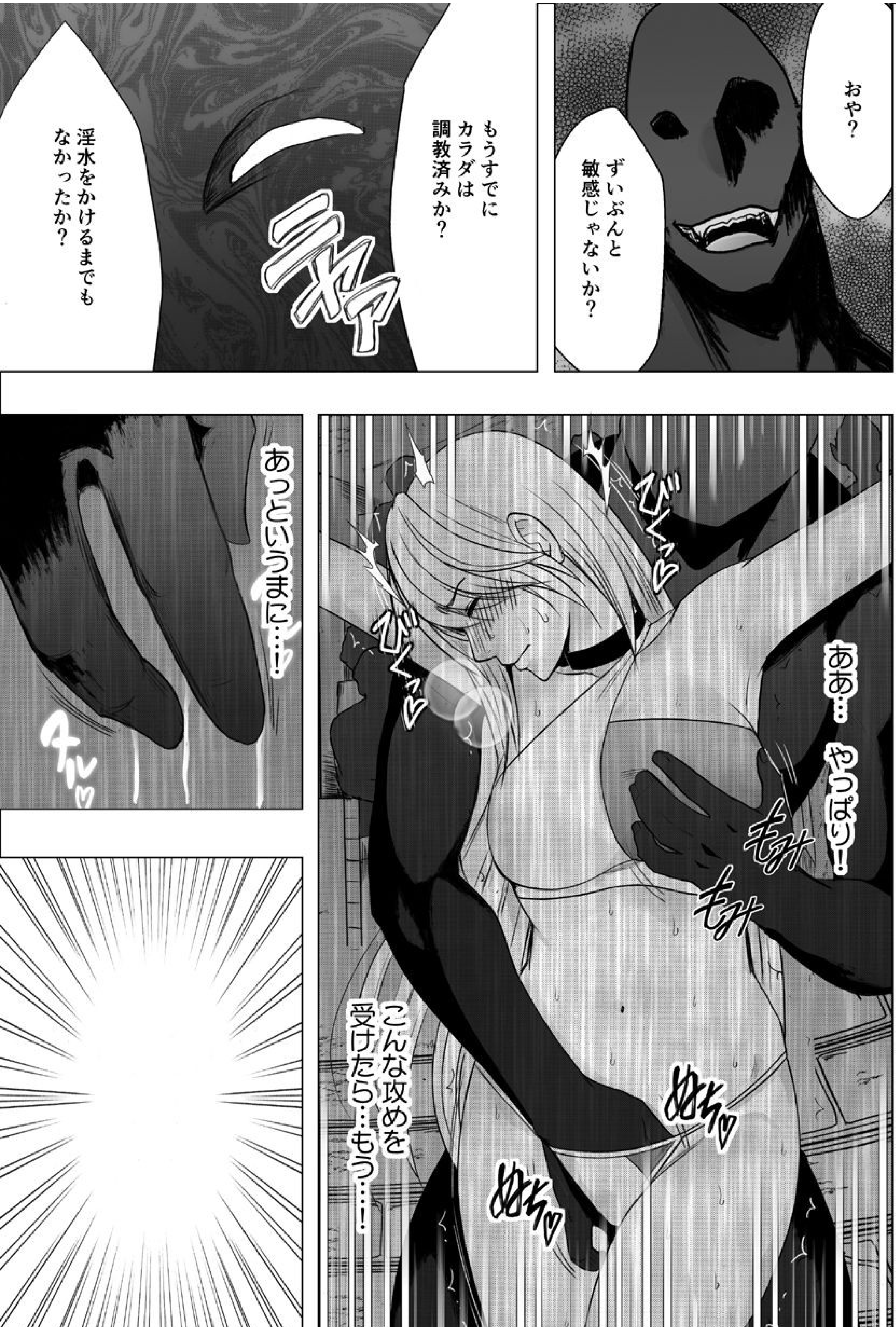

双輪拘束法
……!!
バッ

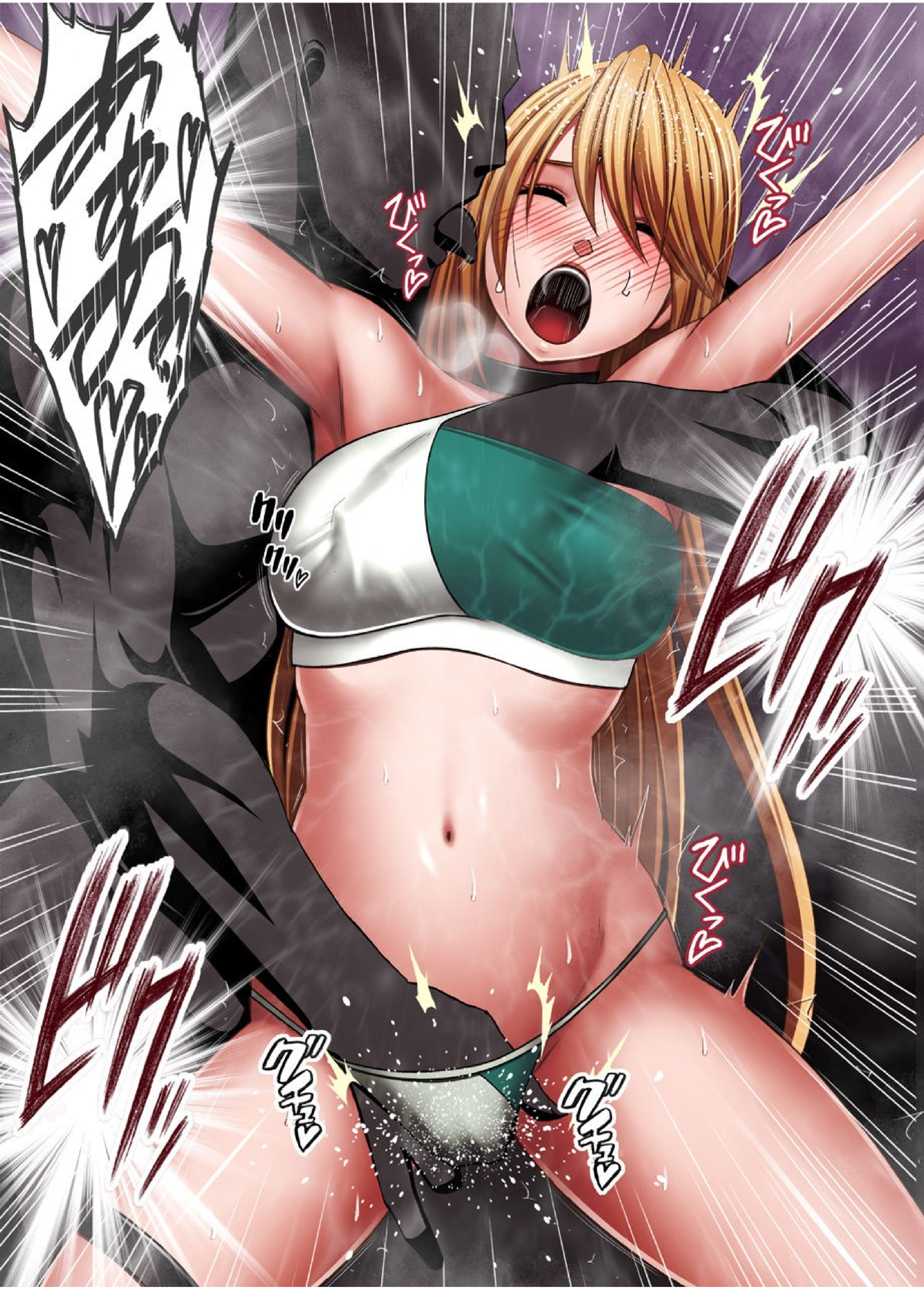

くっ！
しまった…!?
手が…！
強力な拘束妖術!?
動かせない…！
もう残った少ない霊力ではどうしようもあるまい
フフフ
勝負アリですかな?
ここからがお楽しみの時間だ
ここまで大健闘を見せていたカグヤ選手ですが
残り4人のところでついに拘束されてしまった～！

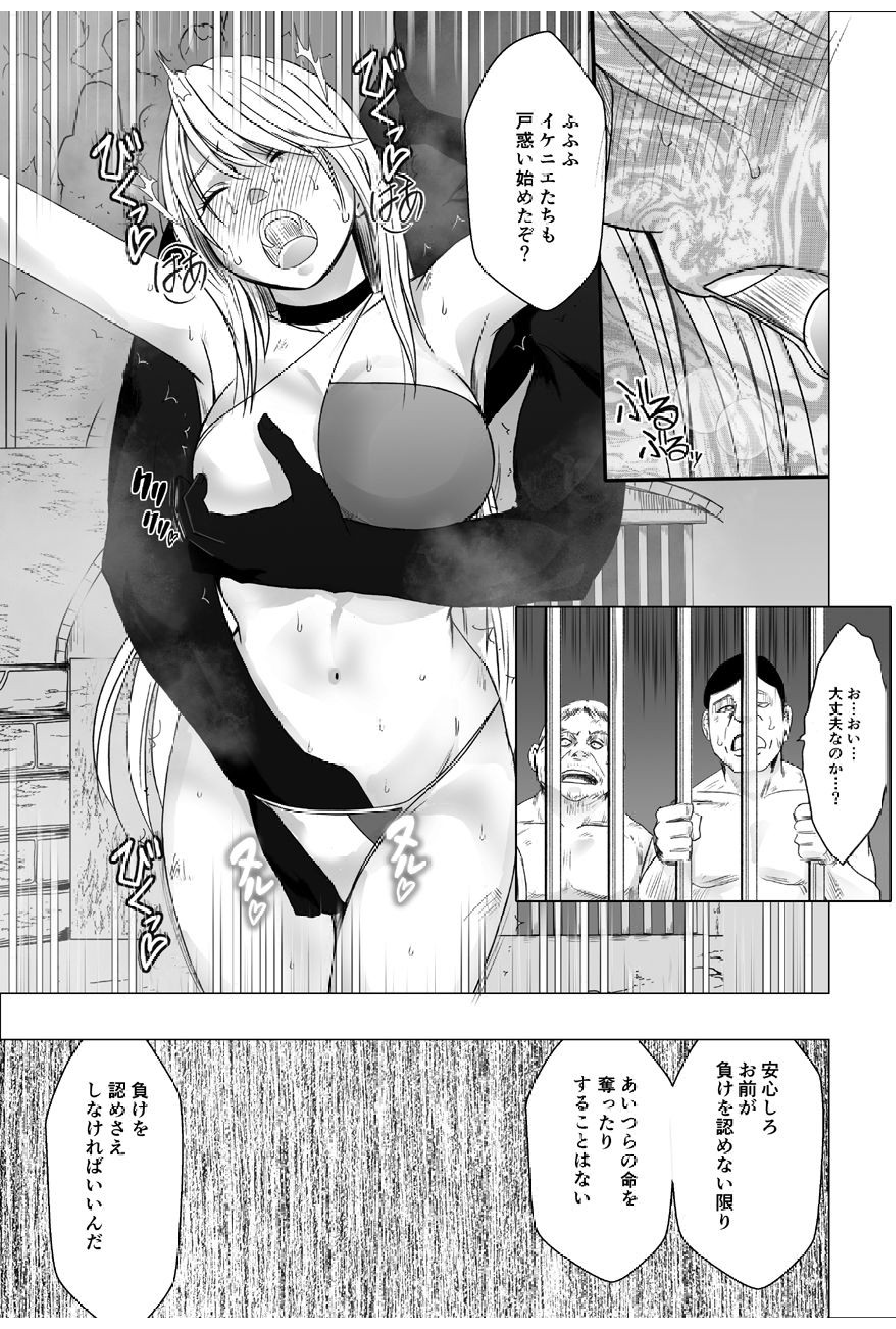

フフフ
戦いはここまで
びくっ♥
やっ…!
びくっ♥
ここからは
ショーの始まりだ
ピンッ♥
ピンッ♥
ぬちっ♥
ぬちっ♥
ここからあなたは
恥ずかしい姿を
晒し続ける
ことになる
びくっ♥

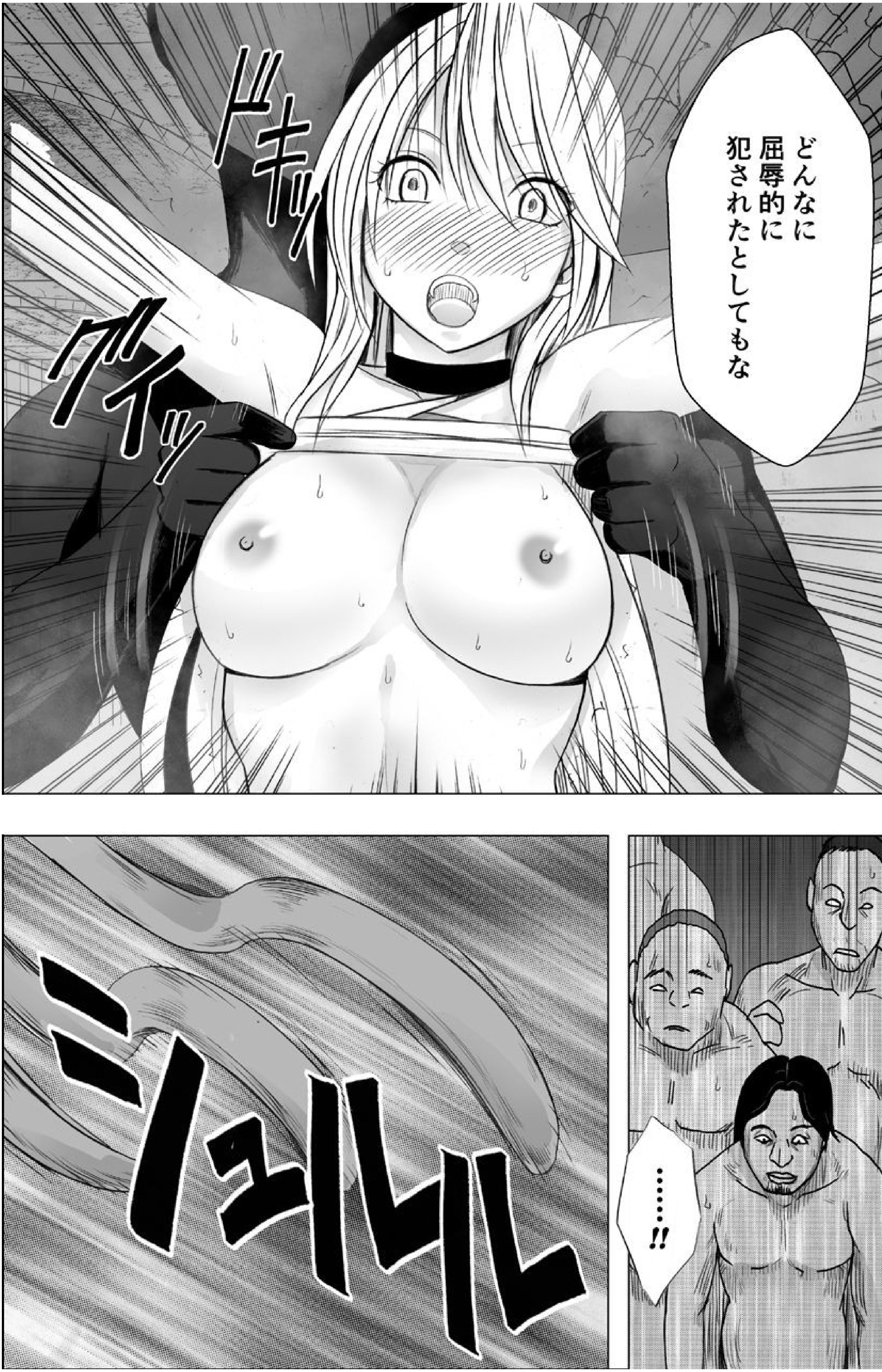

ここまでの戦いはお膳立て
あくまでヒロインに仕立て上げるためのお膳だて
今まで自分たちを救ってくれると思っていた正義のヒロインが
ビクッ♥
ビクッ♥
なすすべもなく犯される
クリリ クリリ♥
ズリッ♥ ズリッ♥
そんな光景を目の当たりにすることでにじみ出る歪な欲望
……!!
あの牢獄はそれを吸収するための装置


びくくっ♡
さあ
はしたない姿で
乱れるんだ
ヤッ…！
びくくっ♡
〜ッ♡
もみ
もみ
乱れて
あいつらを
欲情させるんだ
もみ
もみ
もみ
もみ
もみ
もみ


おや？
ずいぶんと敏感じゃないか？
もうすでにカラダは調教済みか？
淫水をかけるまでもなかったか？
ニヤァ
びくっ♥
びくっ♥
ああ…やっぱり！
もみ
もみ
こんな攻めを受けたら…もう…！
ぬちゅ♥
ぬちゅ♥
あっというまに…！
タル♥

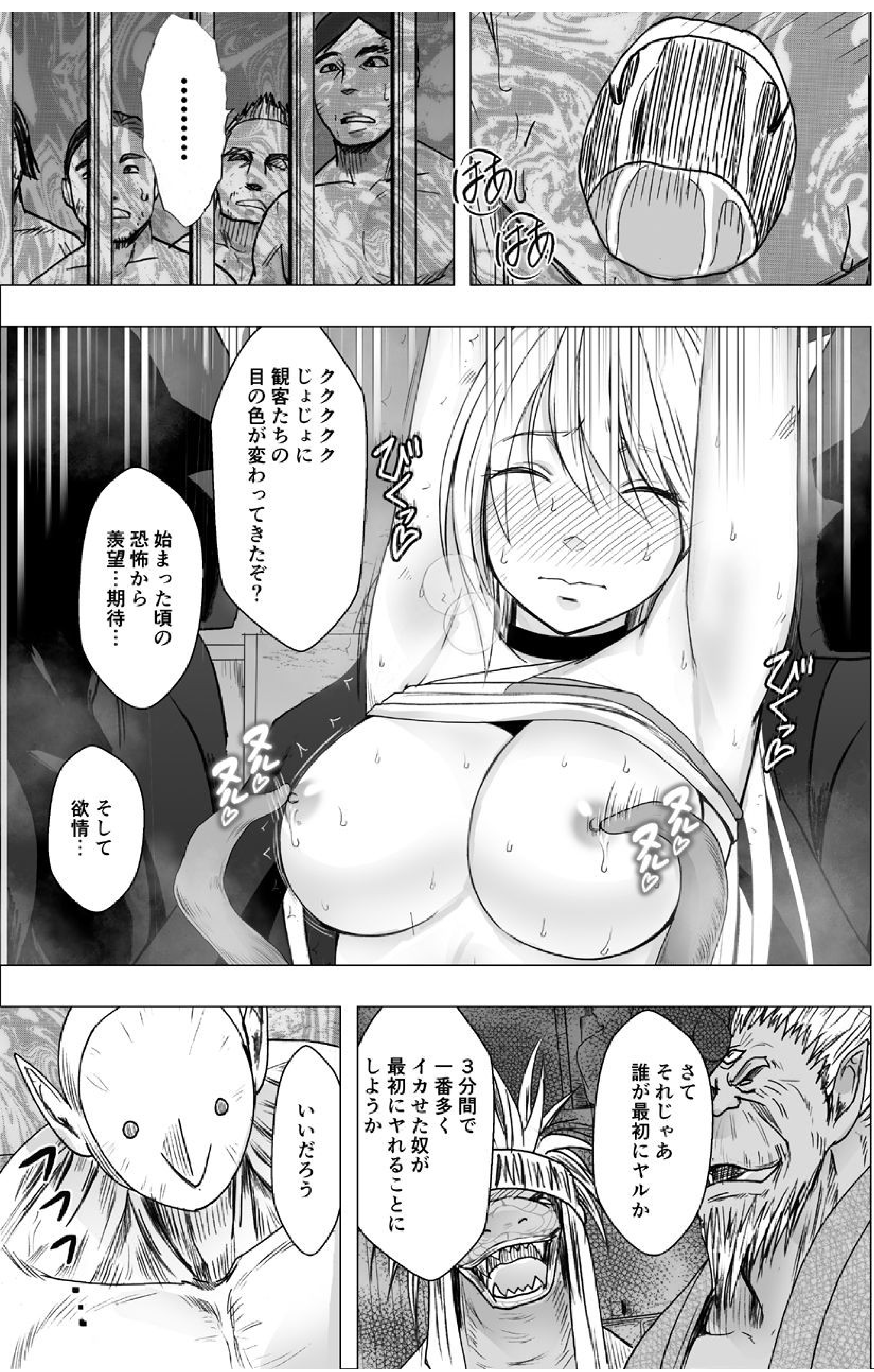

びくっ♡
びくっ♡
あ゛あ゛あ゛ぁぁ♡ ぁ゛ぁ゛ぁぁ♡
クリクリ♡
ビクッ
びくっ♡
グチュ♡
グチュ♡
ビクッ

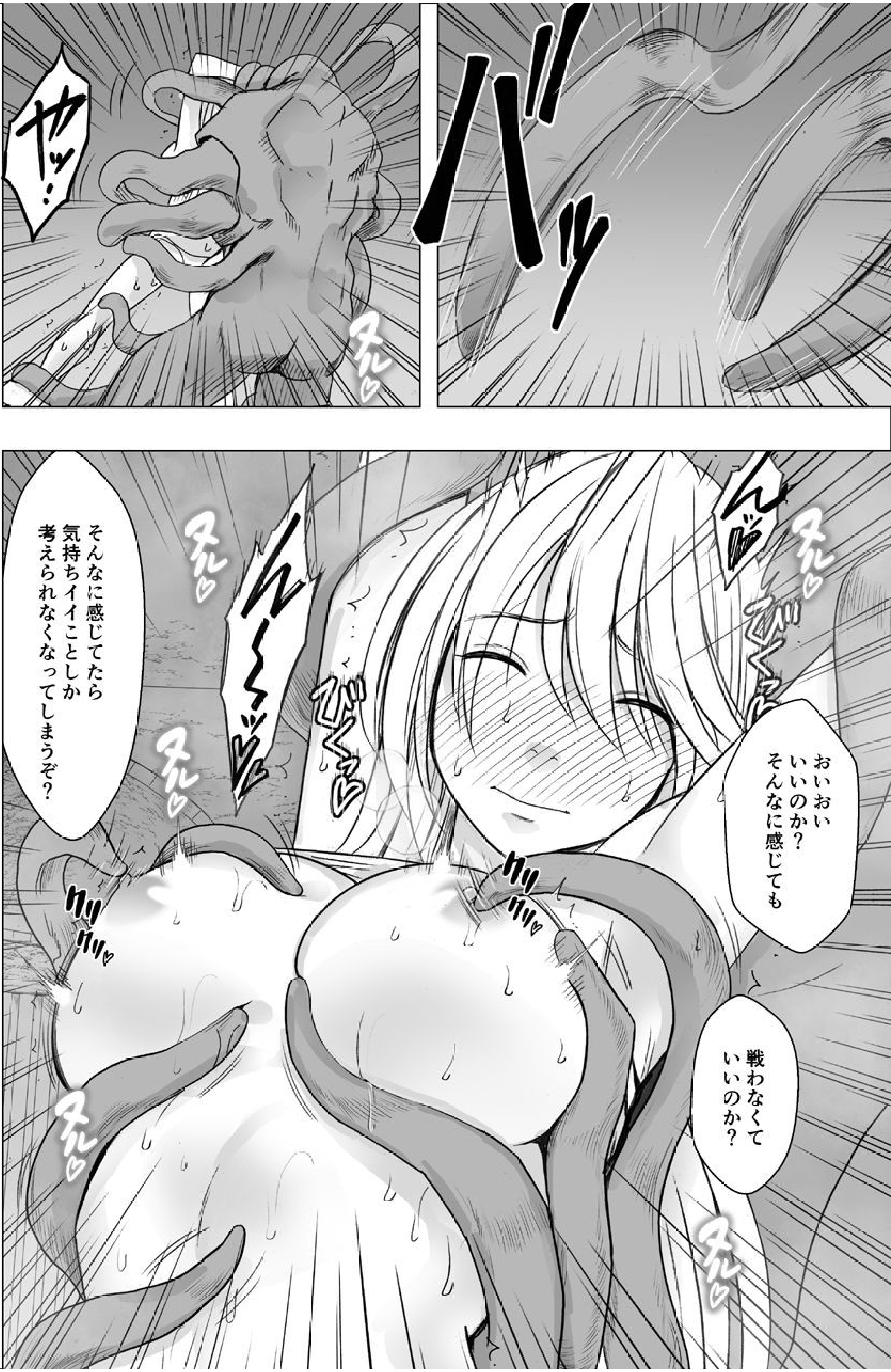

ぷるぷるっ
ふふふ
イケニエたちも
戸惑い始めたぞ？
びくっ♥ はあ
びくっ♥ はあ
クリクリ
クリッ
ヌル
ヌル♥
びくっ♥
お…おい…
大丈夫なのか…？
安心しろ
お前が
負けを認めない限り
あいつらの命を
奪ったり
することはない
負けを
認めさえ
しなければいいんだ


どんなに屈辱的に犯されたとしてもな
ドキッ
グイッ
……!!
シュルルル

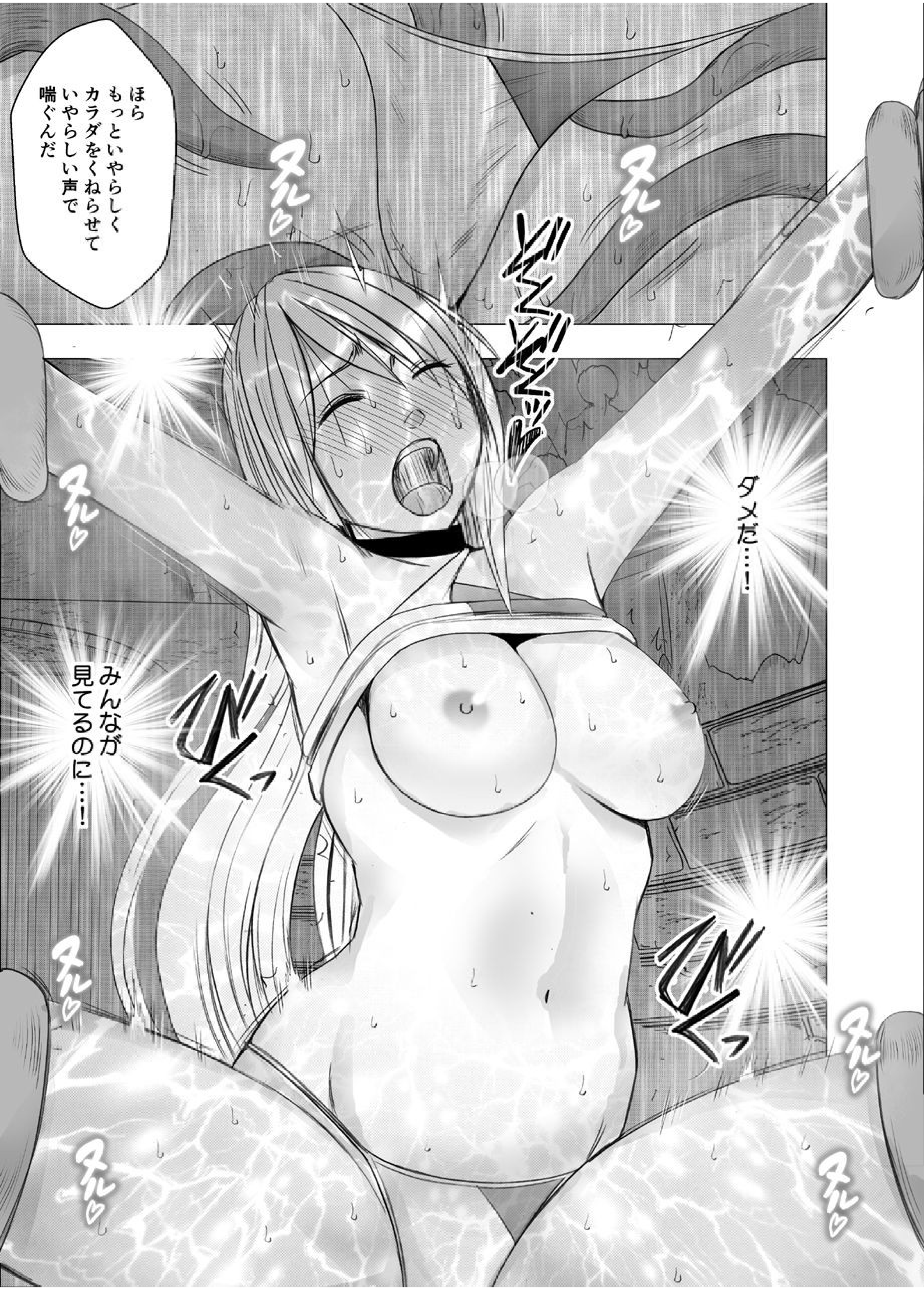
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ヤッ…!
くううう!
ダメだ!
ん〜〜ッ♡
昨日までの治療で…!
霊力は回復してたけど
その後
特製の治療食を
食べさせられ
休憩
就寝
定期的に
体力や霊力が
回復する秘薬を
飲まされて
びくっ♡
びくっ♡
ん♡
カラダはますます
敏感にされてたから
ん〜〜ッ♡
…ッ♡
もう全然
ピンッ♡
ピンッ♡
ガマンなんて…!
ヌル♡
ヌル♡
ん〜〜ッ♡

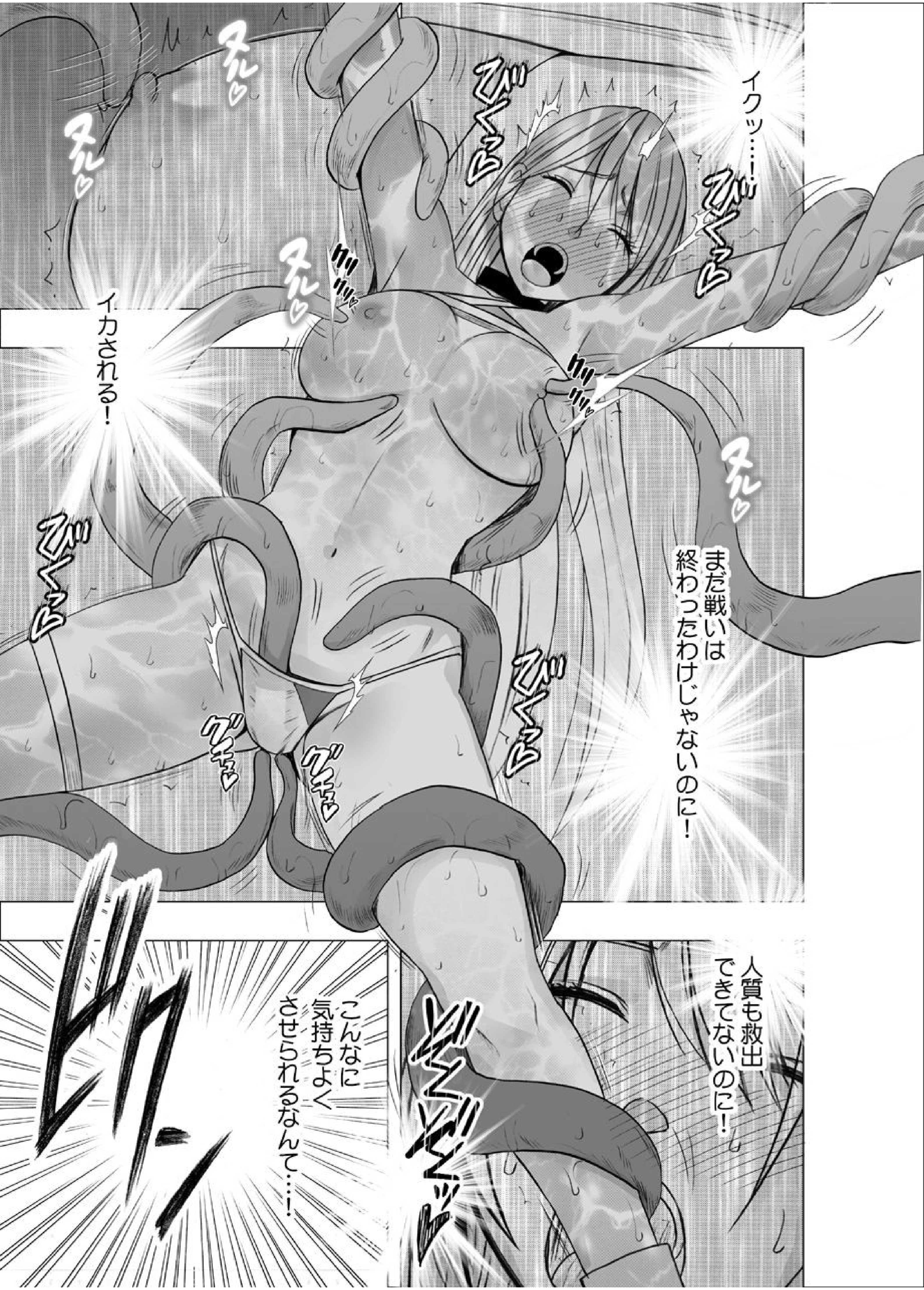
あッ♡…
あ〜〜ッ♡
我慢なんて出来ない！
クリクリッ♡
クリクリッ♡
ビクビクッ
ヌル♡
ヌル♡

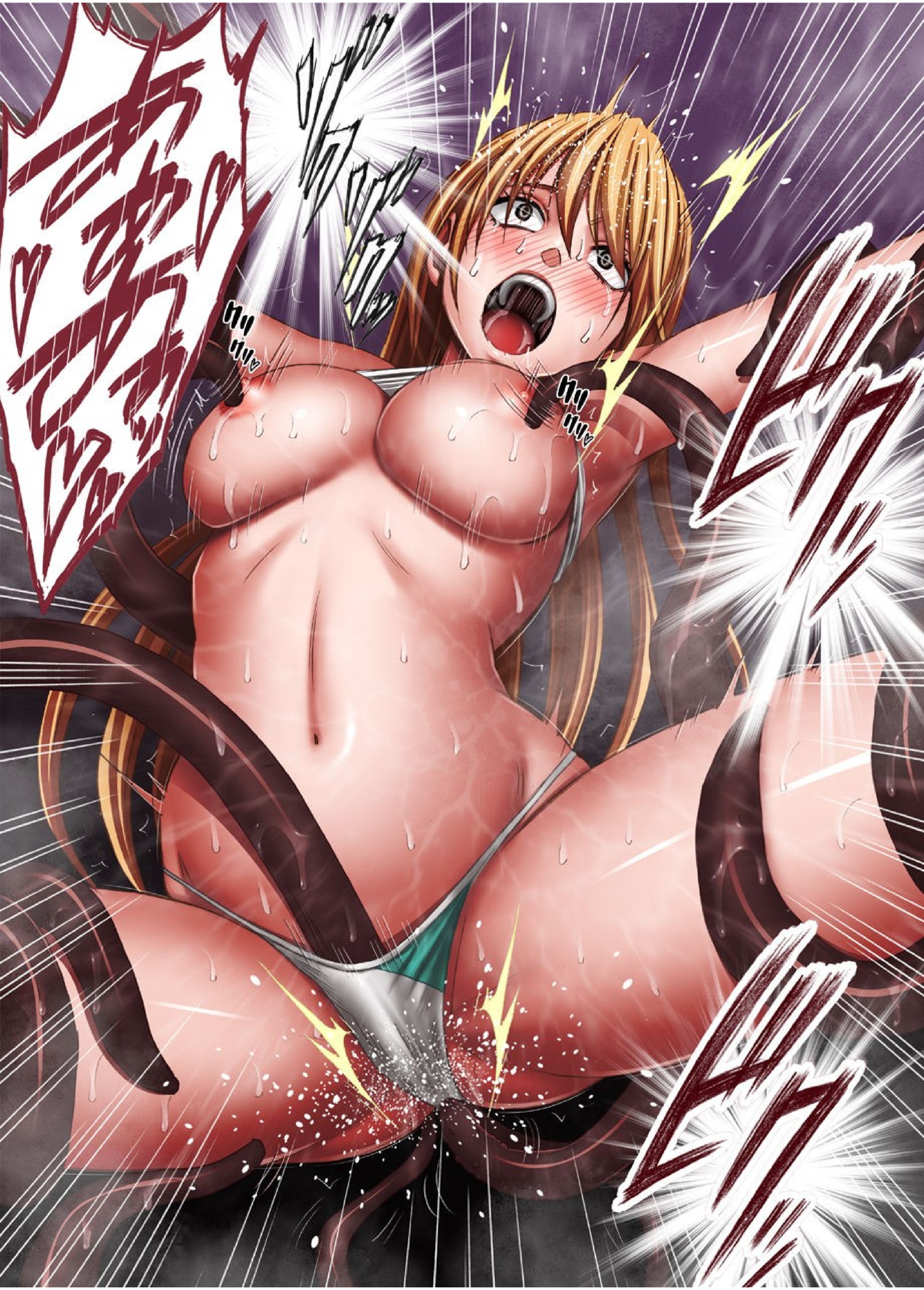

ほあ
ほあ
……
クククク
じょじょに
観客たちの
目の色が変わってきたぞ？
びくっ♡
びくっ♡
始まった頃の
恐怖から
羨望…期待…
そして
欲情…
ヌル
ヌル♡
ヌル
ヌル♡
さて
それじゃあ
誰が最初にヤルか
3分間で
一番多く
イカせた奴が
最初にヤれることに
しようか
いいだろう
フフフ…

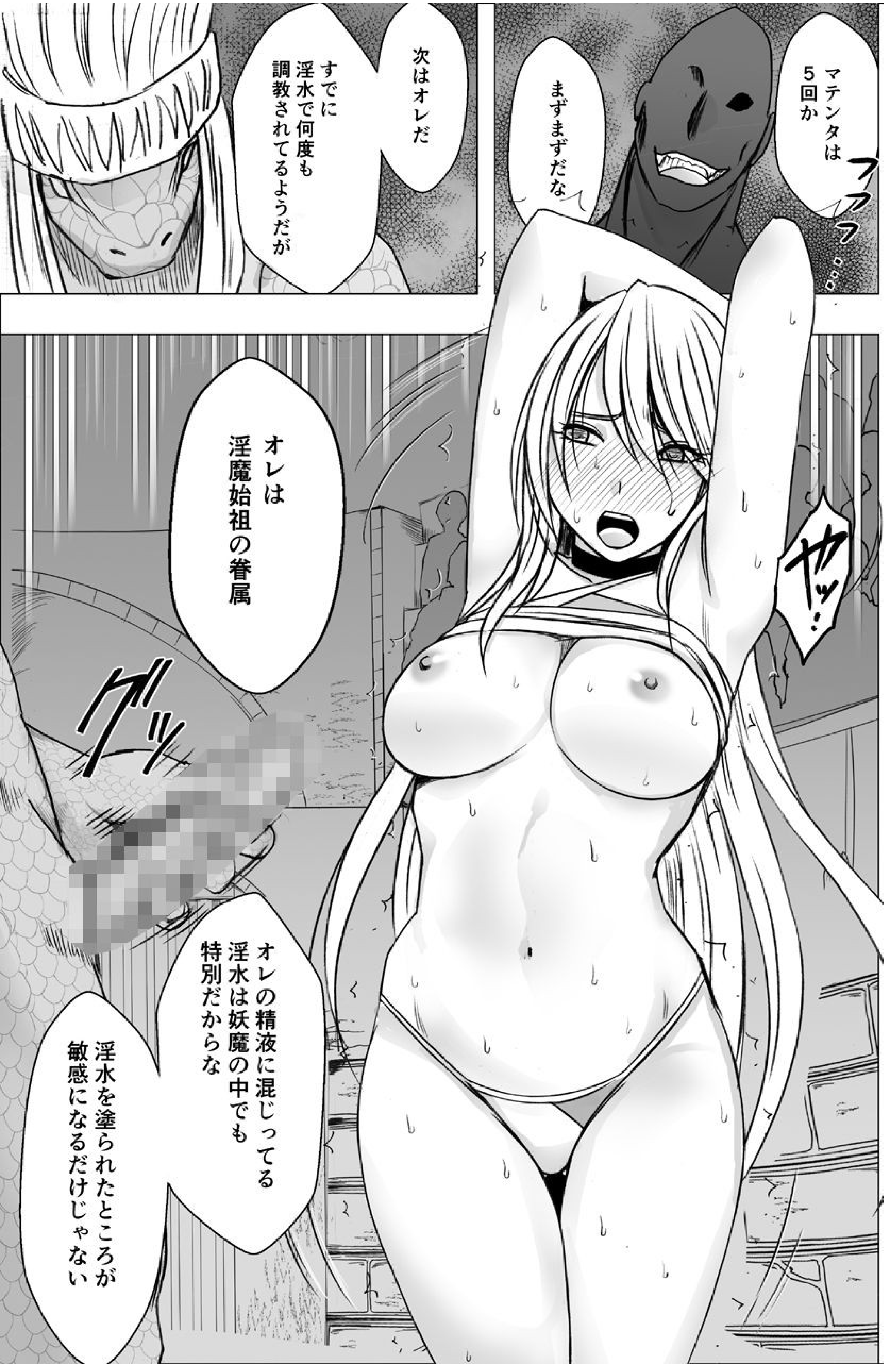

バッ
ヤッ!
ヌル♡
んッ♥
ヌル♡
びくっ♡
おいおい
いいのか?
そんなに感じても
戦わなくて
いいのか?
ヌル♡
グリグリ♡
んん〜〜ッ♥
びくっ♡
ヌル♡
ヌル♡
そんなに感じてたら
気持ちイイことしか
考えられなくなってしまうぞ?
グリグリ♡
ヌル♡

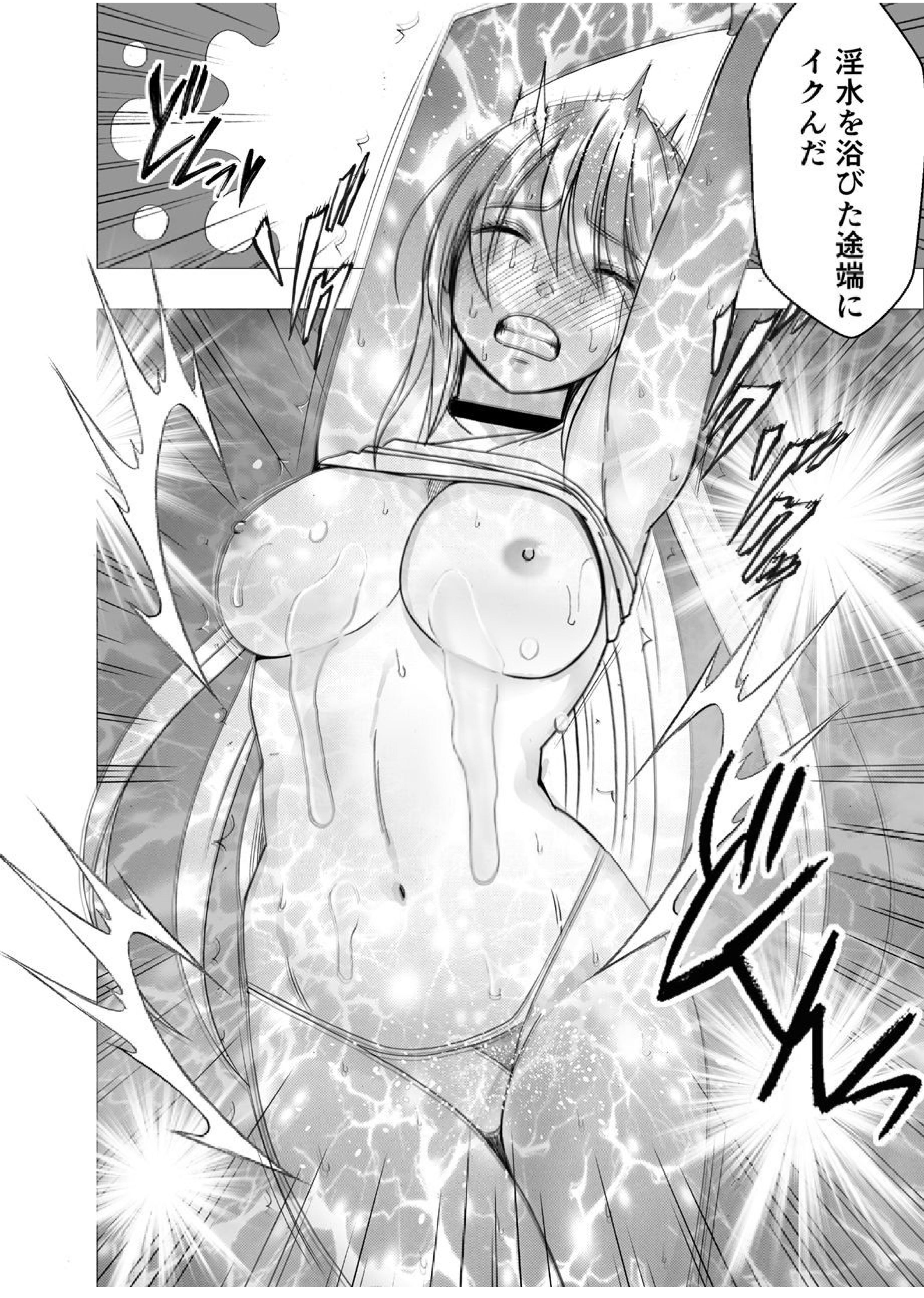
くっ……!
……ッ♥
ヌル♥
ヌル♥
ヌル♥
ヤッ…!
ヌル♥
ヌル♥
こんなカラダの状態で一度にいろんな場所を同時に責められたら……!
どうやって我慢したらいいのか分からない……!
ゾクゾクゾクッ♥
びくっ♥
おーーーッ♥
ヌル♥
ヌル♥
グリ グリ♥
グリ グリ♥
ヌル♥
ヌル♥
ヌル♥
ヌル♥
びくっ♥

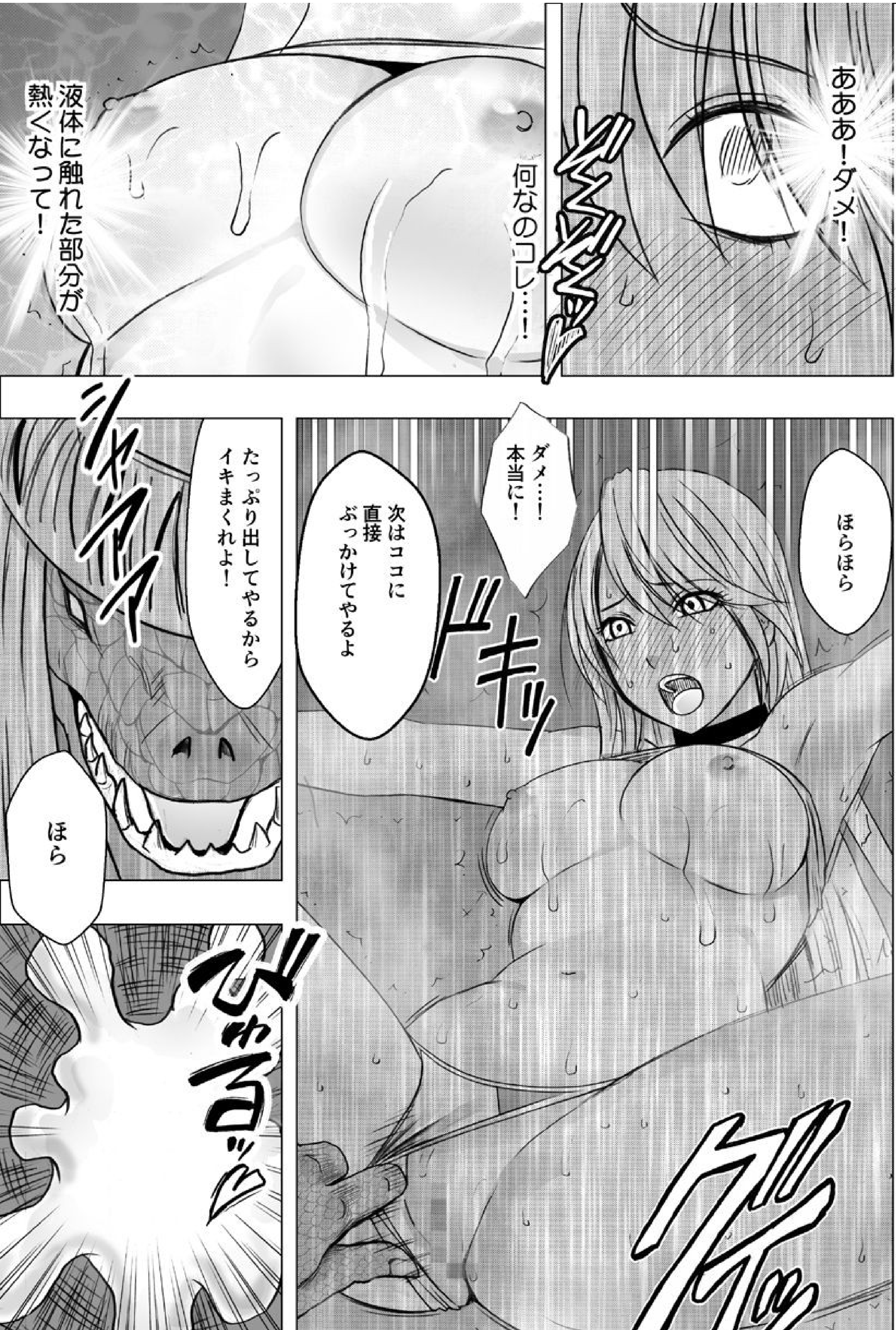

ヌル♡
ビクンビクンッ
ほら
もっといやらしく
カラダをくねらせて
いやらしい声で
喘ぐんだ
ヌル♡
ヌル♡
ダメだ…！
みんなが
見てるのに…！
ビクンッ
ビクンッ
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡


イクッ…!
びくっ♡
びくっ♡
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ググッ
イカされる!
ググッ
ヌル♡
まだ戦いは終わったわけじゃないのに!
びくっ♡
グチュ♡
グチュ♡
びくっ♡
人質も救出できてないのに!
ビクビクビクッ
こんなに気持ちよくさせられるなんて…!
ビクン

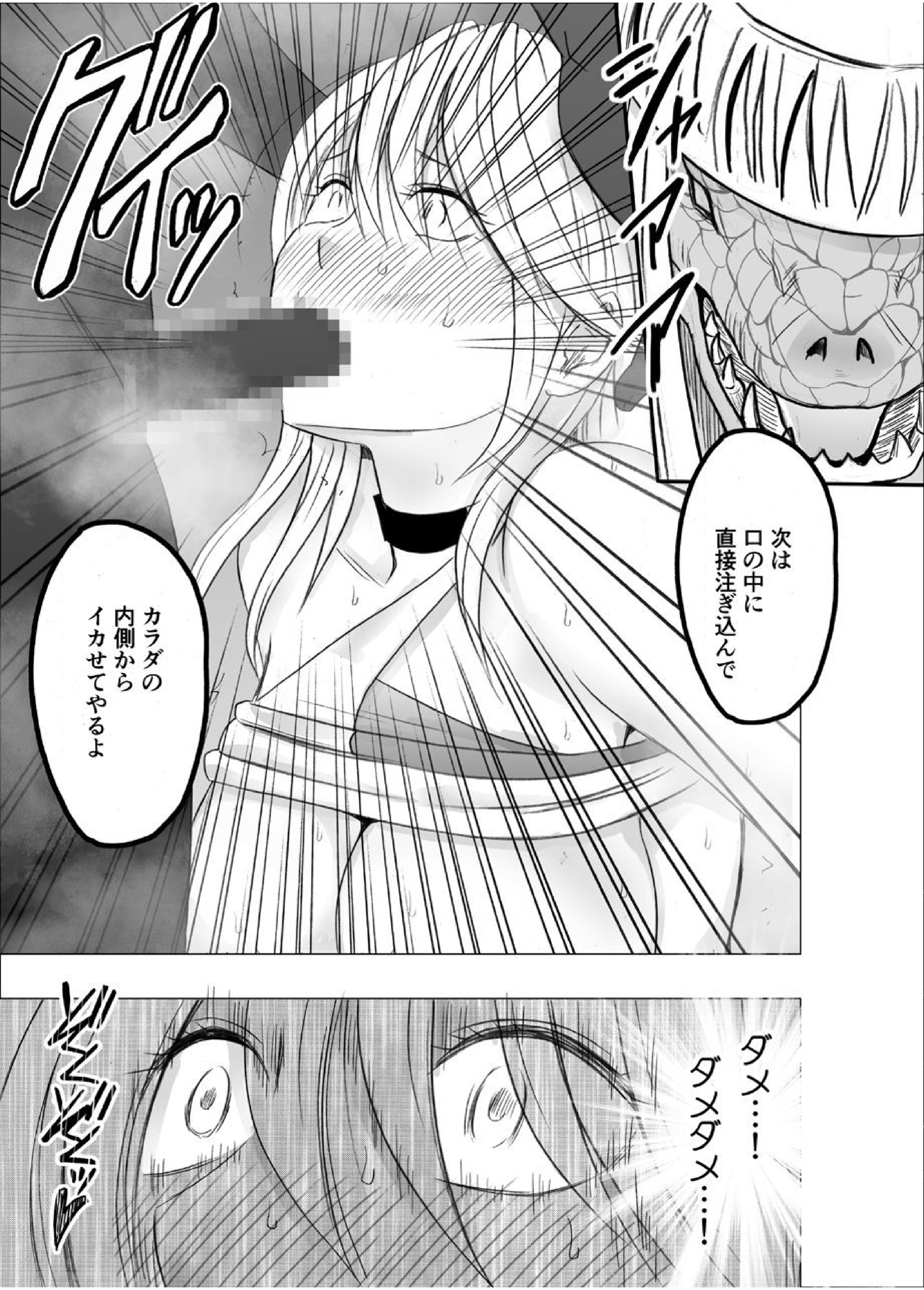

ｸﾘｸﾘ♡
ｸﾘｸﾘ♡


マテンタは5回か
まずまずだな
フフフ…
次はオレだ
すでに淫水で何度も調教されてるようだが
ヤッ…!
オレは淫魔始祖の眷属
グッ
オレの精液に混じってる淫水は妖魔の中でも特別だからな
淫水を塗られたところが敏感になるだけじゃない

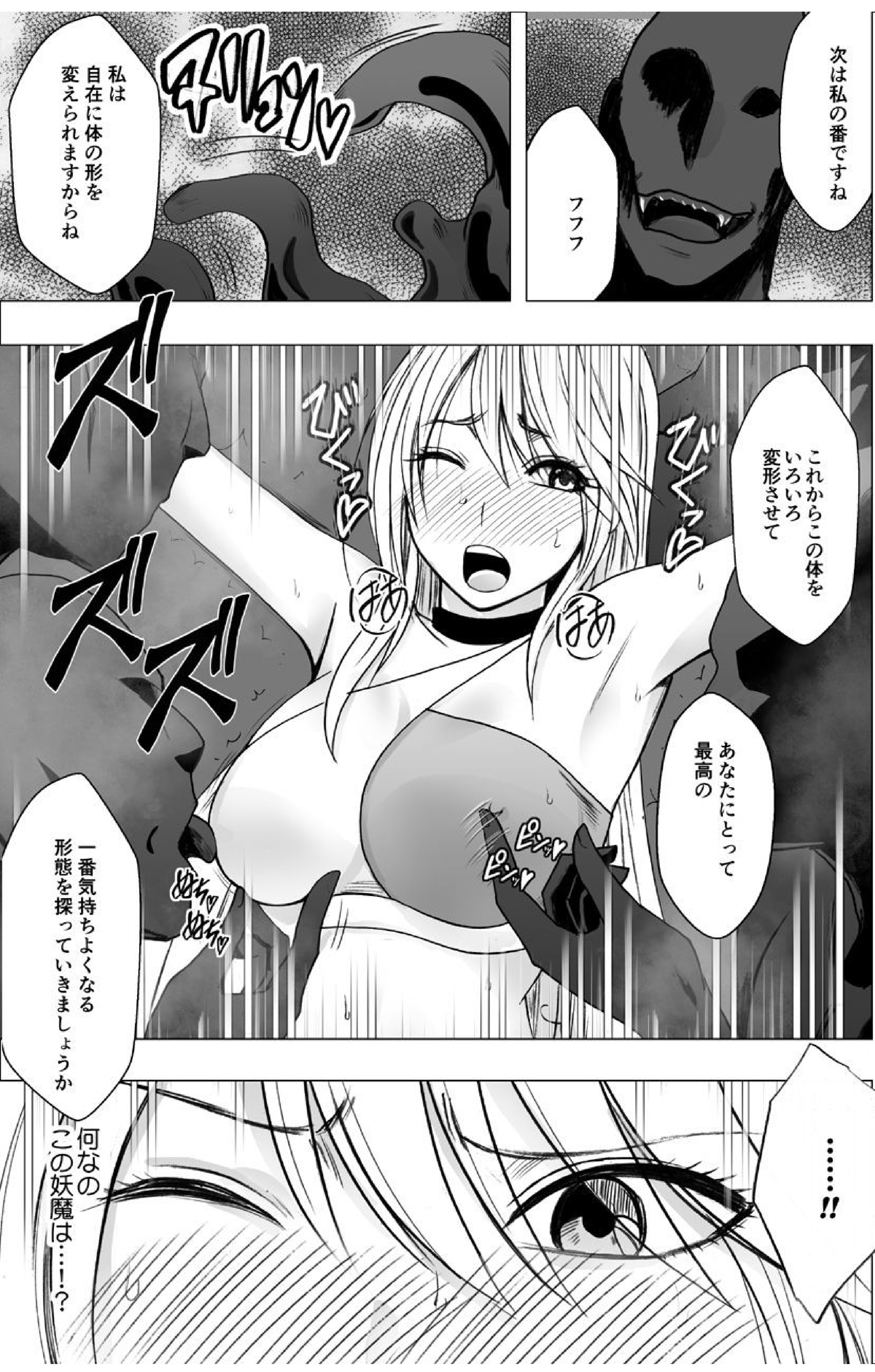

淫水を浴びた途端に
イクんだ
どびゅっ
ガク
ガクガク
ビクン

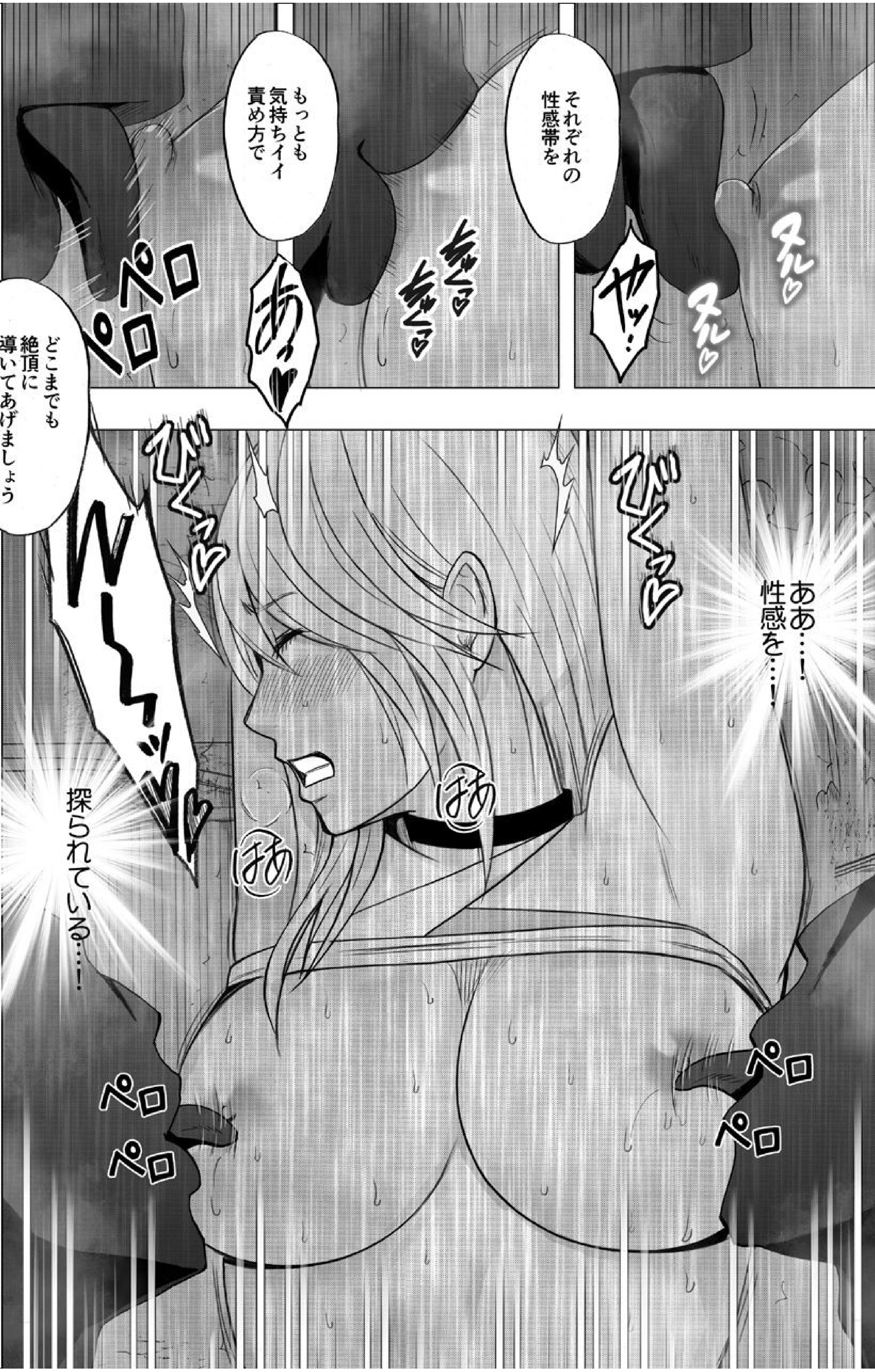

あああ‥ダメ！
ぞくぞくぞくっ
何なのコレ…！
液体に触れた部分が熱くなって！
ほらほら
ダメ…！本当に！
ドキッ
次はココに直接ぶっかけてやるよ
シャアア
たっぷり出してやるからイキまくれよ！
ほら
びゅるるっ
グイッ

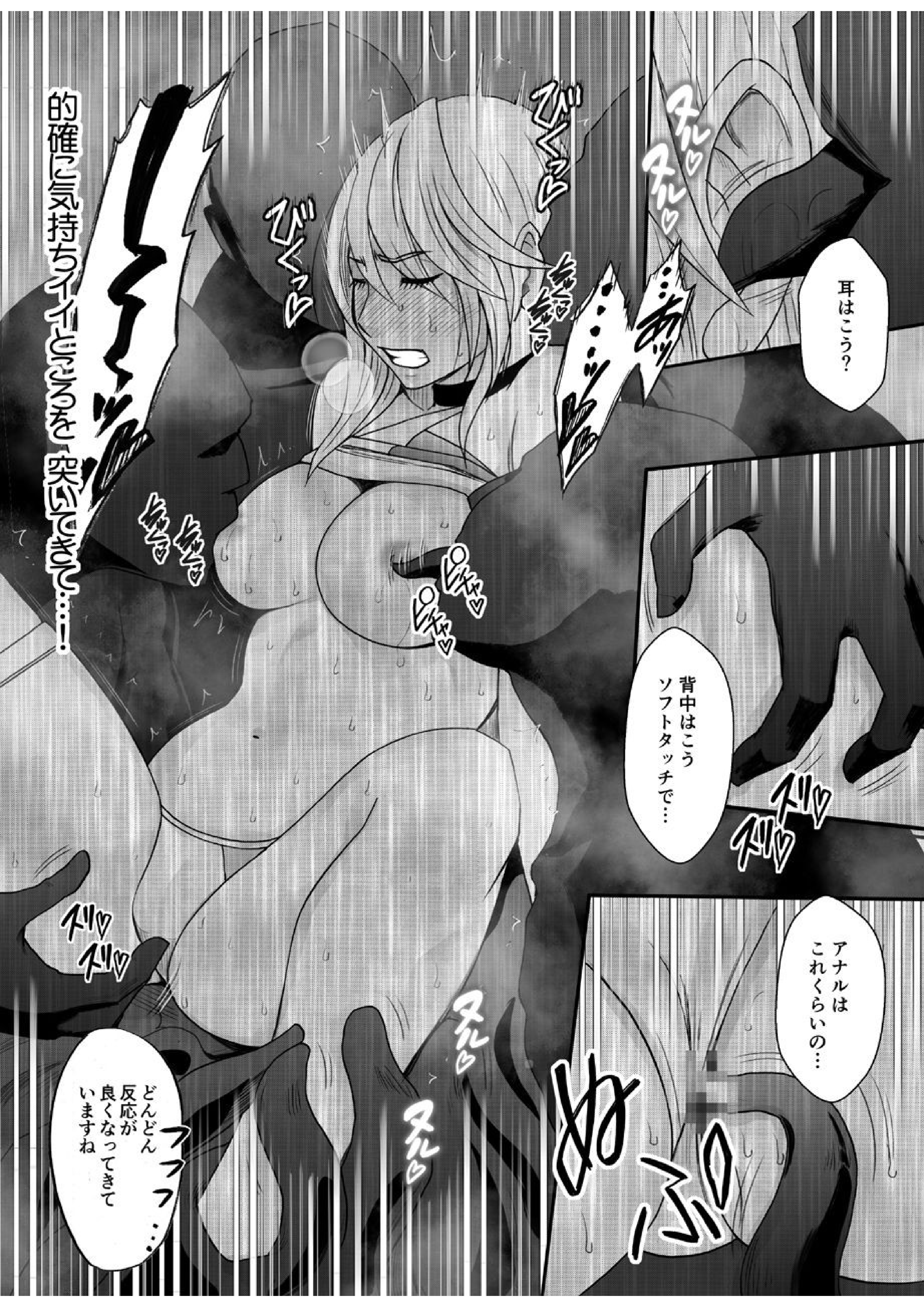
ビリ゛ッ♥♥♥

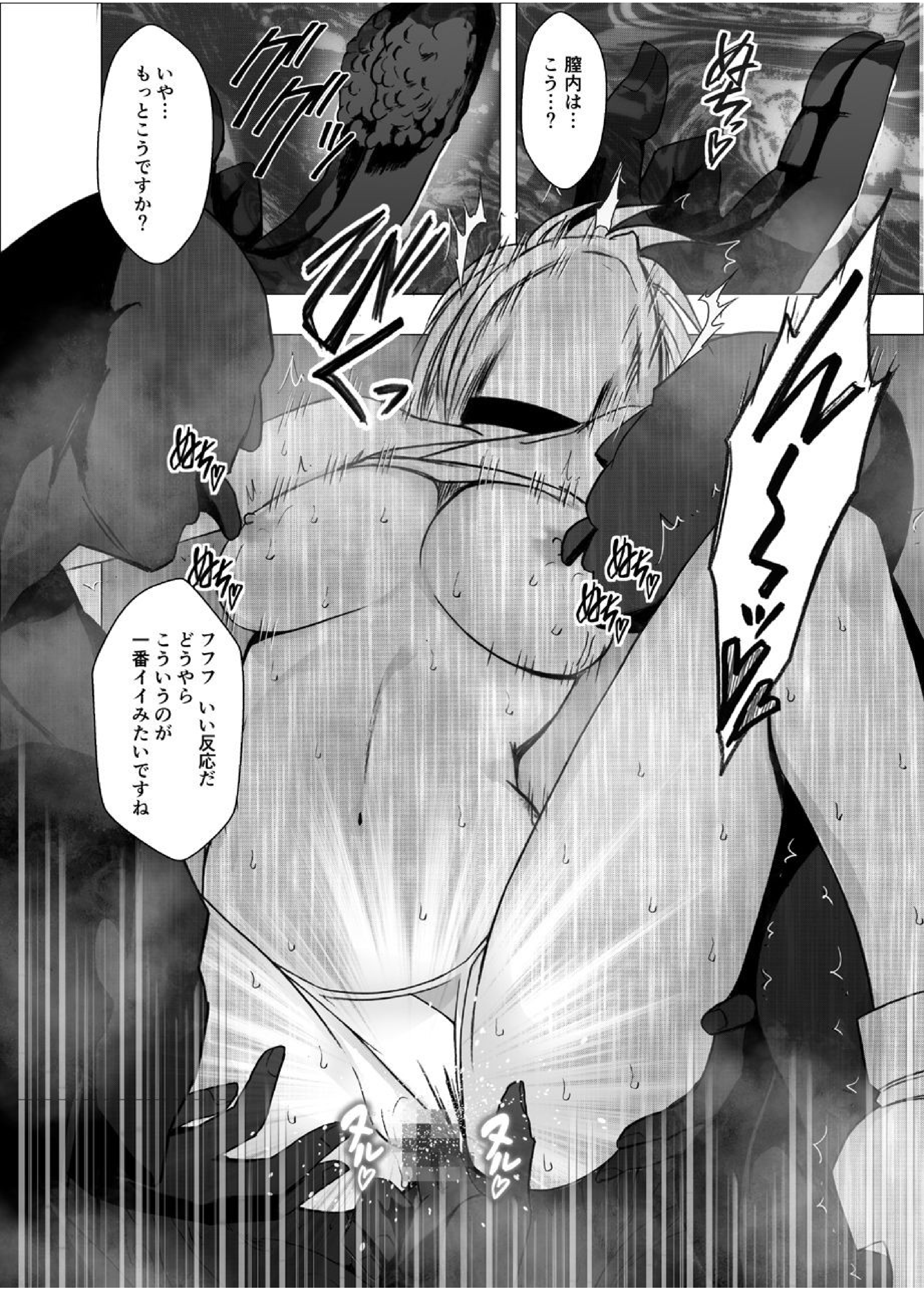

ジャアァァ
次は
口の中に
直接注ぎ込んで
グビィッ
カラダの
内側から
イカせてやるよ
ダメ…！
ダメダメ…！
ドクンドクンッ

びゅるるッ♥
どびゅっ♥
どびゅっ♥
イクッ…！


次は私の番ですね
フフフ
私は自在に体の形を変えられますからね
ずりょっ♥
これからこの体をいろいろ変形させて
あなたにとって最高の
一番気持ちよくなる形態を探っていきましょうか
びくっ♥
びくっ♥
はぁ
はぁ
ズズズズ
ピンッ♥
ピンッ♥
ぬちっ♥
ぬちっ♥
……!!
何なのこの妖魔は……!?


それぞれの性感帯を
ヌル♡
ヌル♡
ヤッ…!
もっとも気持ちイイ責め方で
ちゅくっ♡
ちゅくっ♡
あっ♥
ペロペロ
どこまでも絶頂に導いてあげましょう
びくっ♡
ああ…!性感を…!
びくっ♡
ん～～ッ♥
はあ
はあ
探られている…!
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ

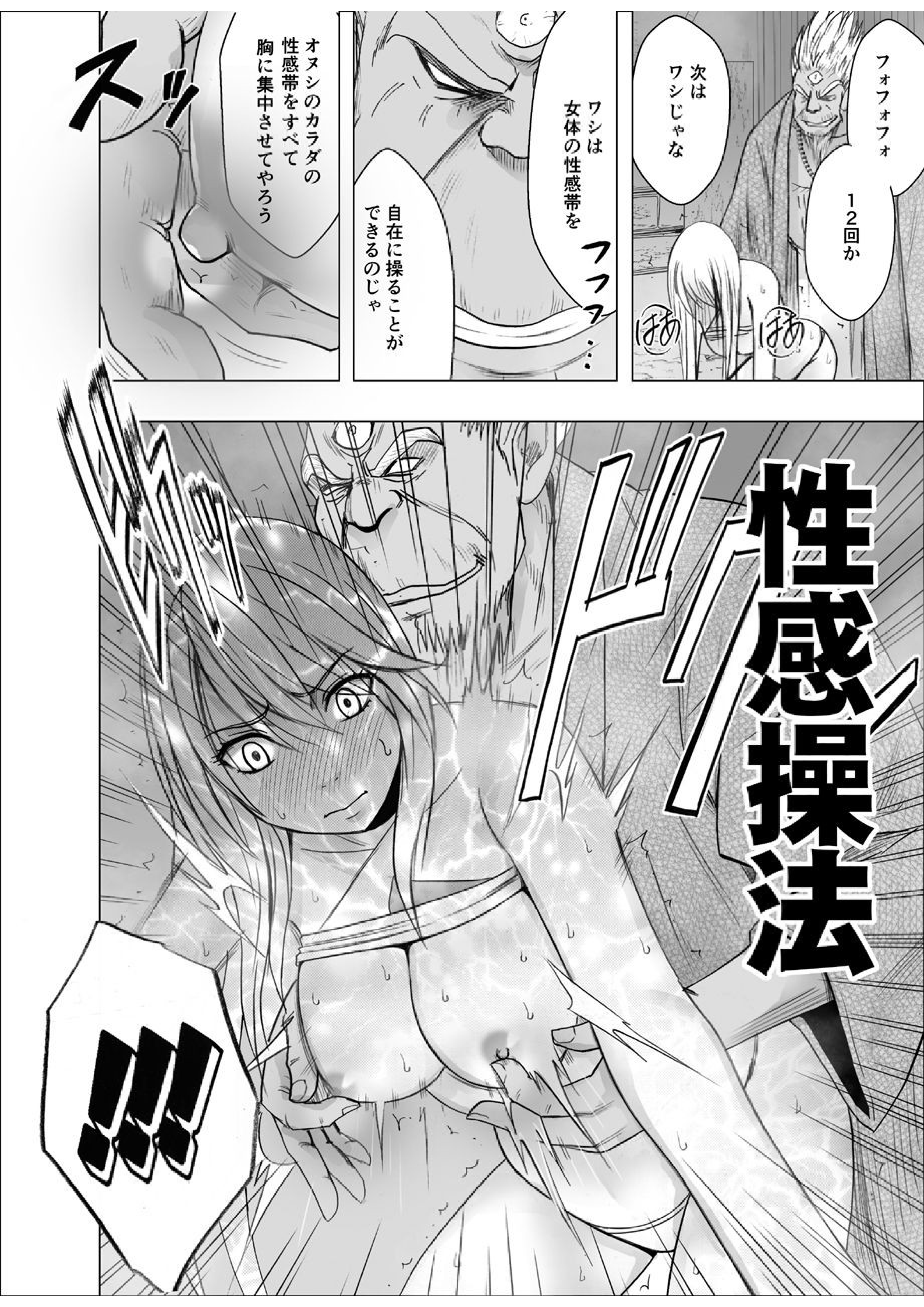

耳はこう？
ヌル♡ヌル♡
…あッ…ッ♡
びくっ♡
びくっ♡
びくっ♡
〜〜〜ッ♡
的確に気持ちイイところを突いてきて…！
背中はこうソフトタッチで…
ピチャ♡ピチャ♡
ズリ♡ズリ♡
アナルはこれくらいの…
ぬぷ
ヌル♡ヌル♡
どんどん反応が良くなってきていますね
フフフ…
ズリ♡ズリ♡

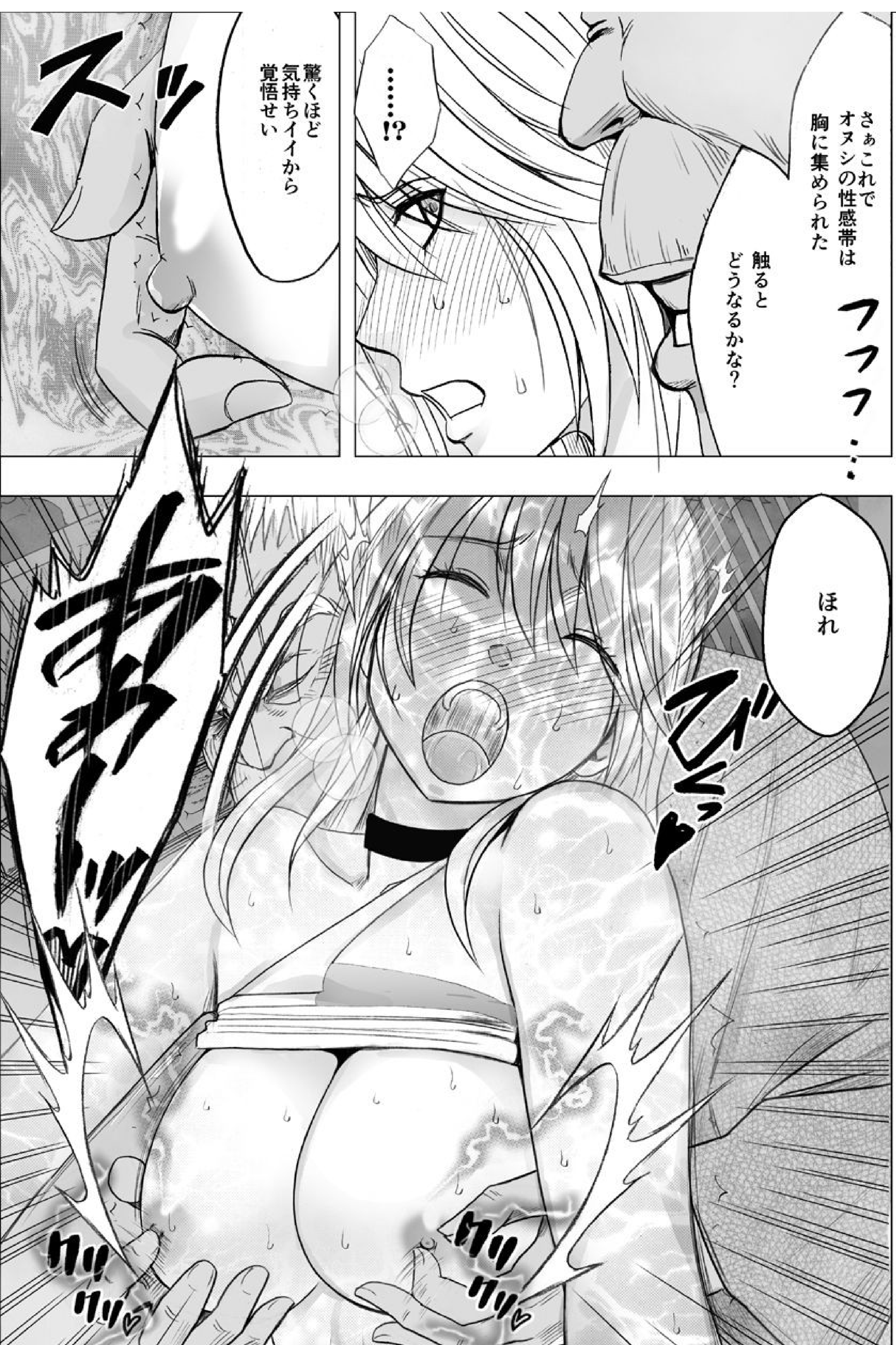

膣内は…
こう…？
ぬぢゅ♡
いや…
もっとこうですか？
グヂュッ
ビクっ
ん～～～ッ♡
ぬぢゅ♡
ぬぢゅ♡
ぬぢゅ♡
ぬぢゅ♡
フフフ いい反応だ
どうやら
こういうのが
一番イイみたいですね
ヌル♡
ヌル♡

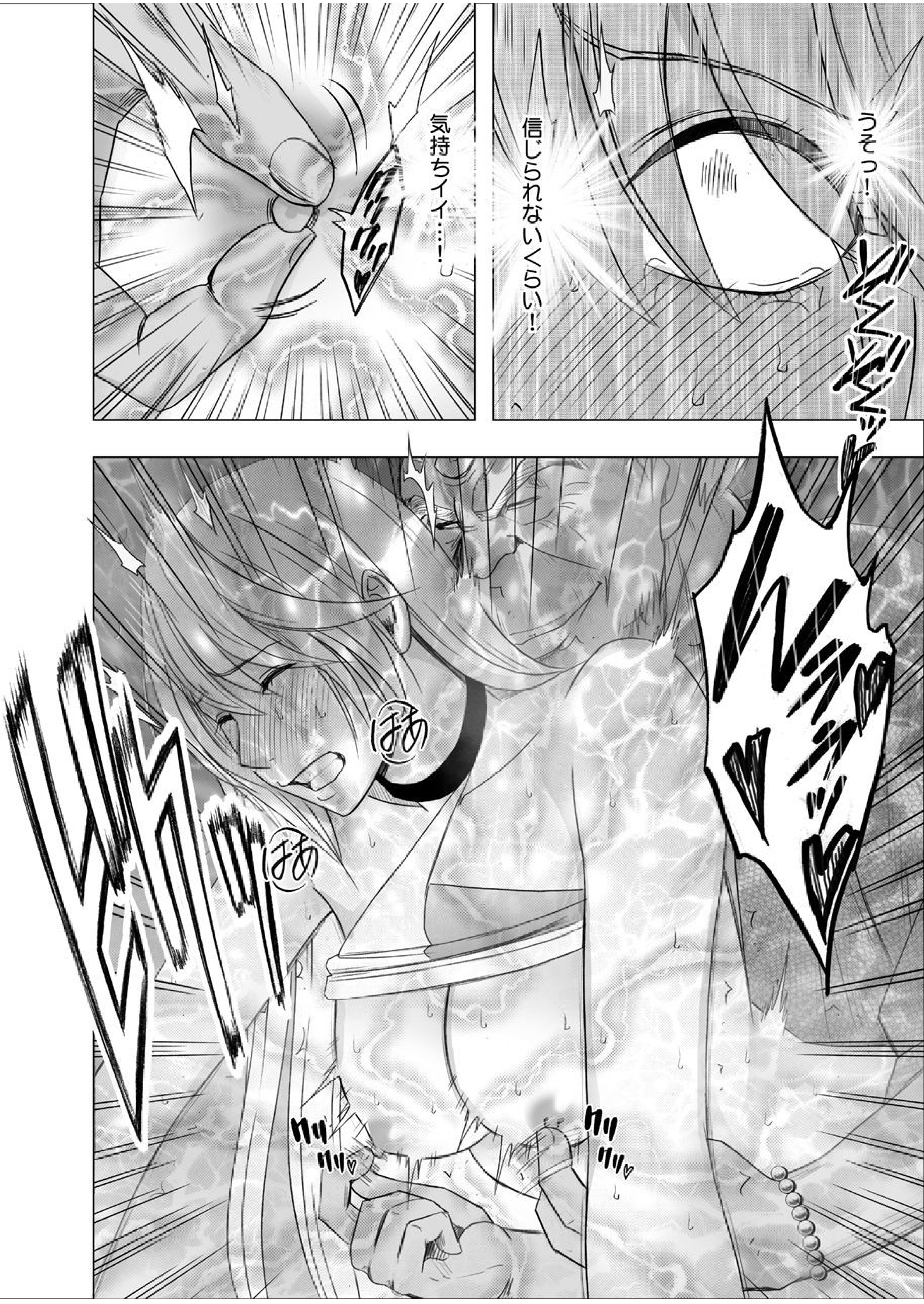
あああ!
んぢ♡
ぬちぬち♡
びくっ♡
ぬちぬちぬち♡
ダメだ!
ん〜〜〜ッ♡
ペロペロ
ペロペロ
弱い場所を全部
ぬちぬち♡
…あッ…ッ♡
ズリズリ♡
一番キモチイイ責め方で
ぬち♡
ぬち♡
追い込まれて…!
イク!

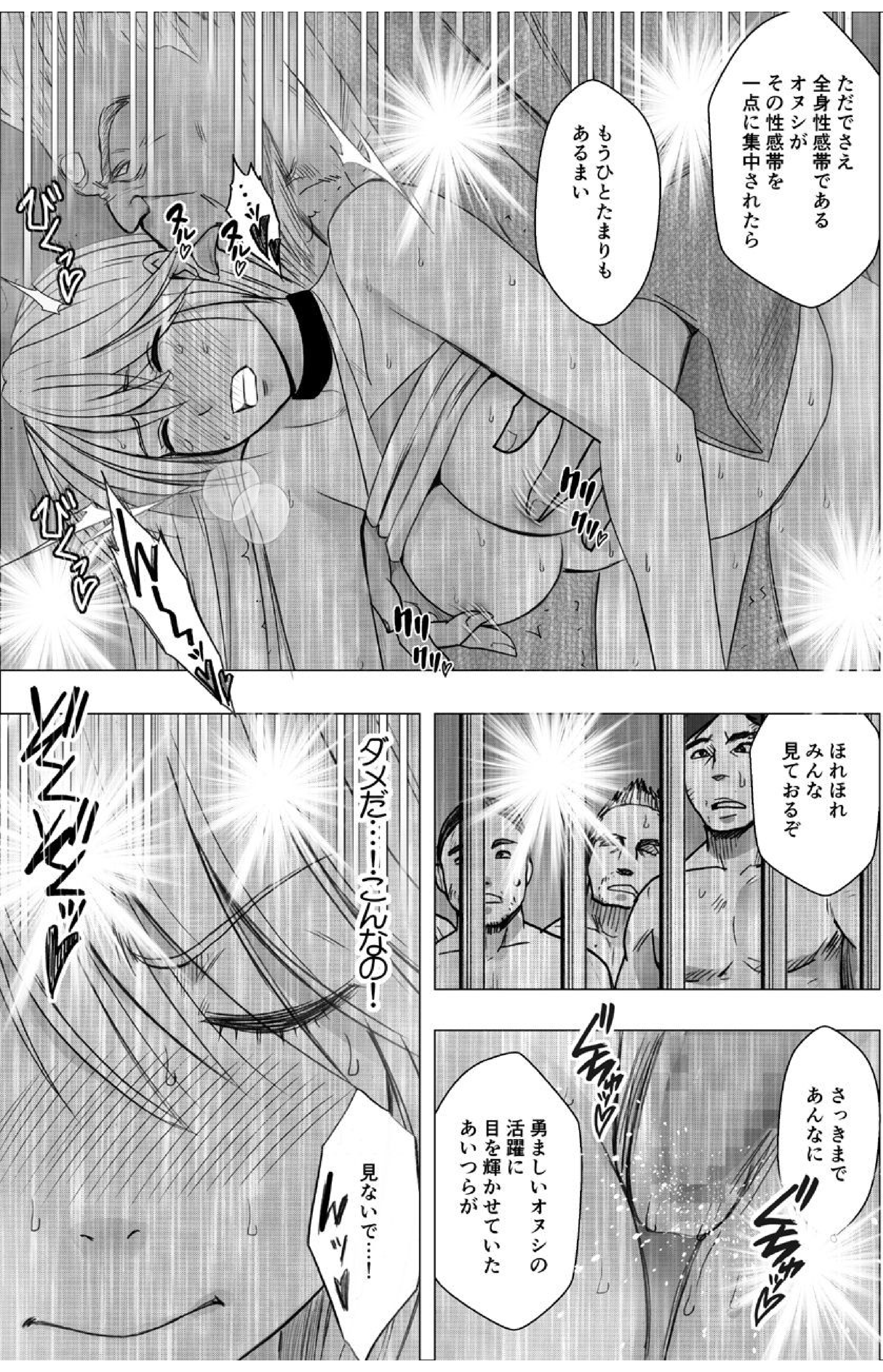
あぁぁん
ビクッ
ペロペロ
ペロペロ
イク…！ イク…！
ぢゅく♡ ぢゅく♡
ぢゅく♡ ぢゅく♡
ビクッ

あぁぁぁぁ♡♡
ピチャ♡
ピチャ♡
ビクッ
ペロペロ
ペロペロ
イカされる…！
ビクッ
じゅぷ♡じゅぷ♡
じゅぷ♡じゅぷ♡

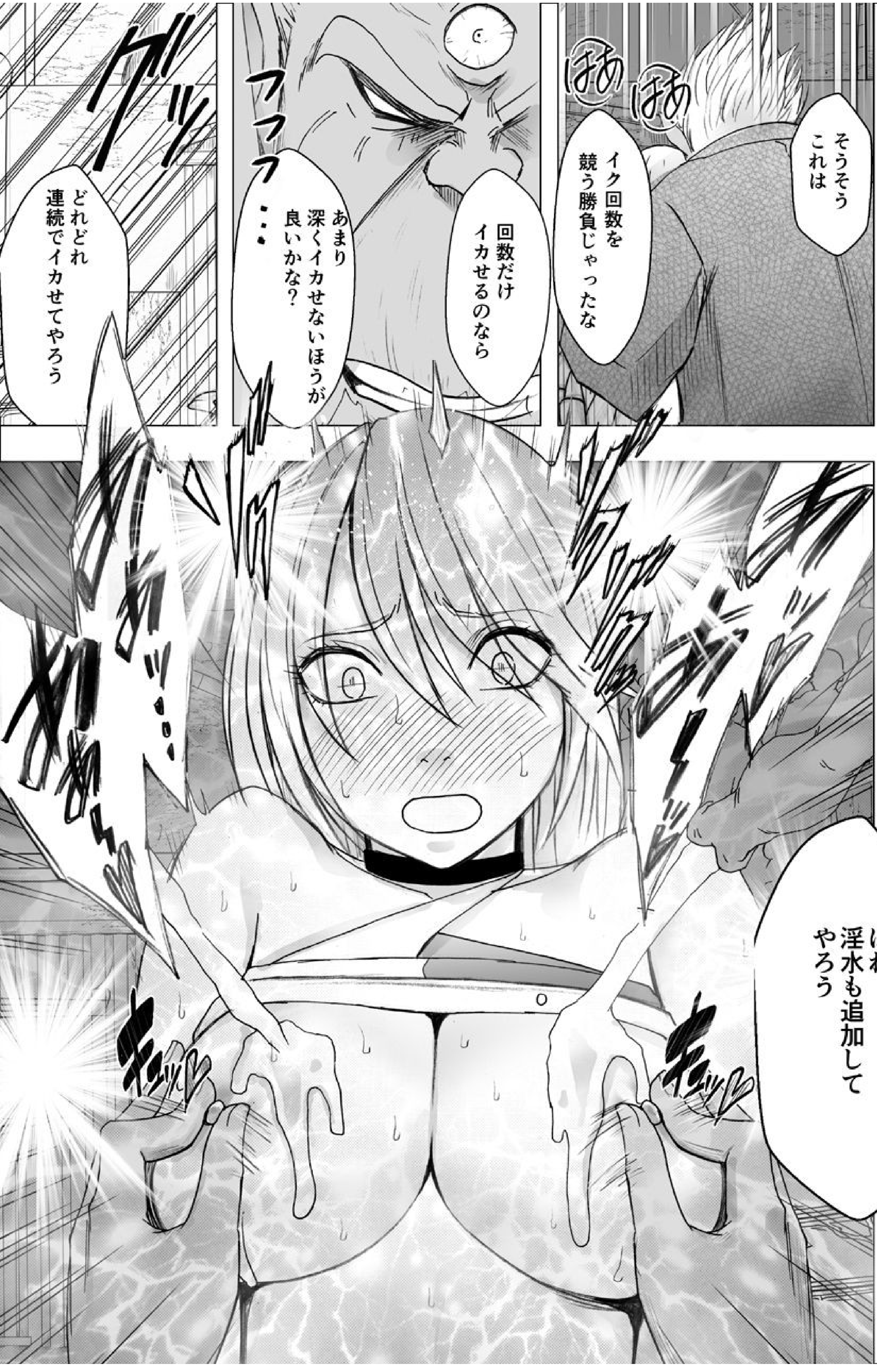

フォフォフォ
12回か
次はワシじゃな
はあ
はあ
ワシは女体の性感帯を
自在に操ることができるのじゃ
フフフ…
オヌシのカラダの性感帯をすべて胸に集中させてやろう
ズッ
性感操法
ド
!!!

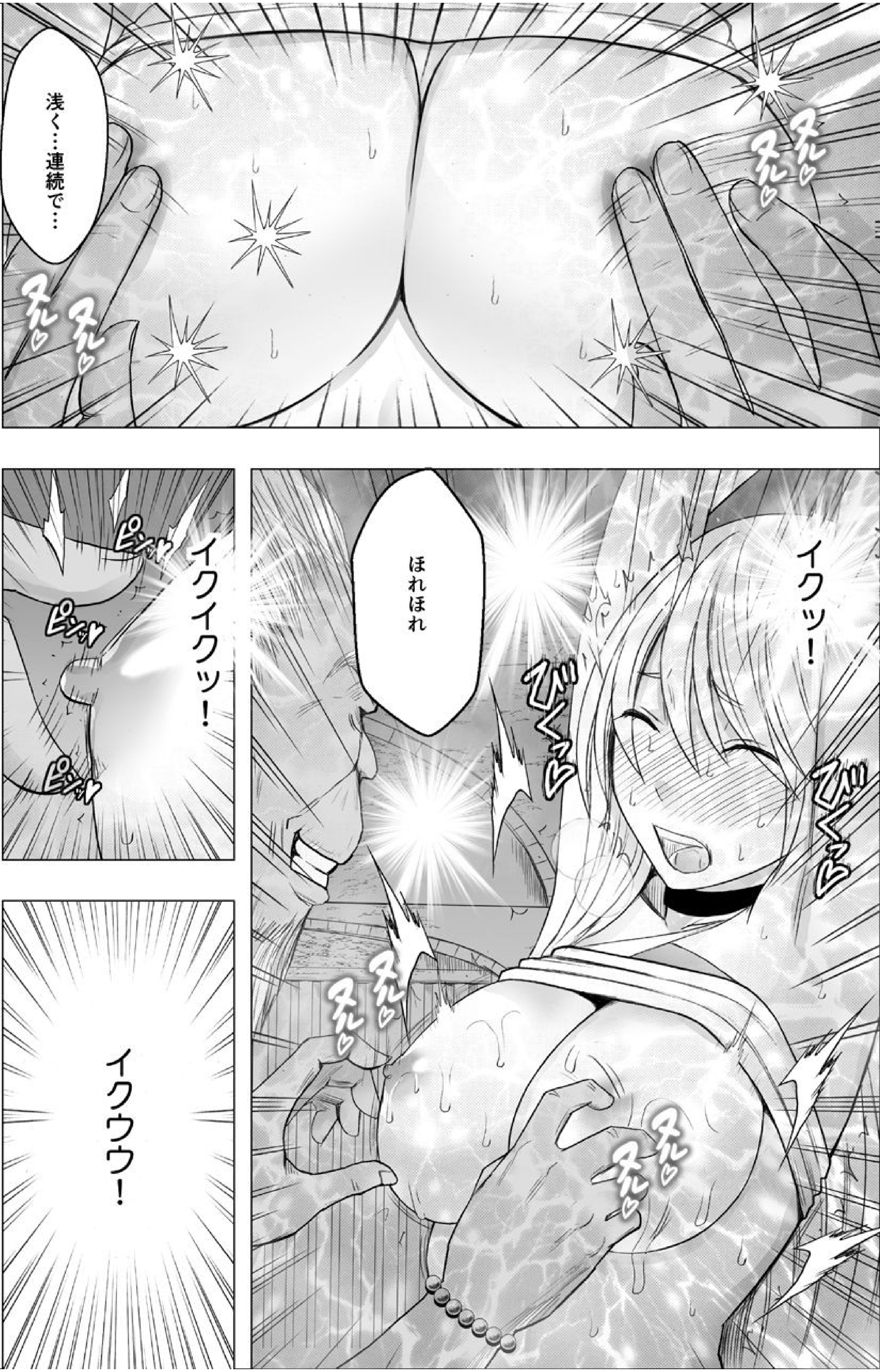

さぁこれで
オヌシの性感帯は
胸に集められた
触ると
どうなるかな？
フフフ…
……!?
驚くほど
気持ちイイから
覚悟せい
スッ
ほれ
びくっ♥
キュゥゥーッ♥
グリ
グリ♥
グリ
グリ♥

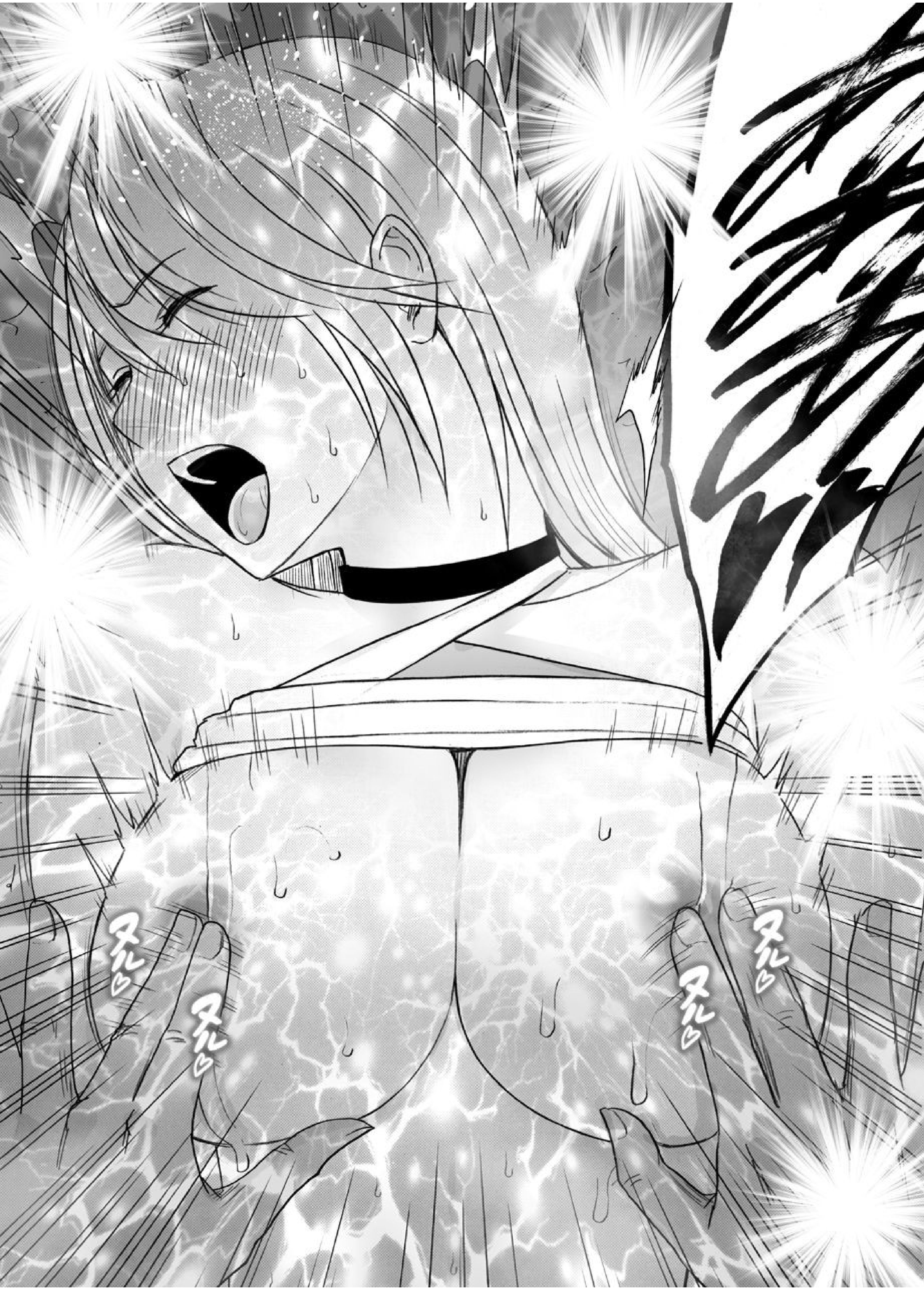

うそっ！
信じられないくらい！
ゾクゾクッ♥
気持ちイイ…！
ぱあ
ぱあ
クリクリ♥
クリクリ♥


ただでさえ全身性感帯であるオヌシがその性感帯を一点に集中されたら
もうひとたまりもあるまい
…ッ♡
ヌル♡ヌル♡
びくっ♡
グリグリ♡
グリグリ♡
びくっ♡
ビ〜〜ッ♡
ほれほれみんな見ておるぞ
さっきまであんなに
勇ましいオヌシの活躍に目を輝かせていたあいつらが
ぐちゅっ♡
ぐちゅっ♡
ダメだ…!こんなの!
見ないで…!
んッ♡
ゾゾゾゾッ♡

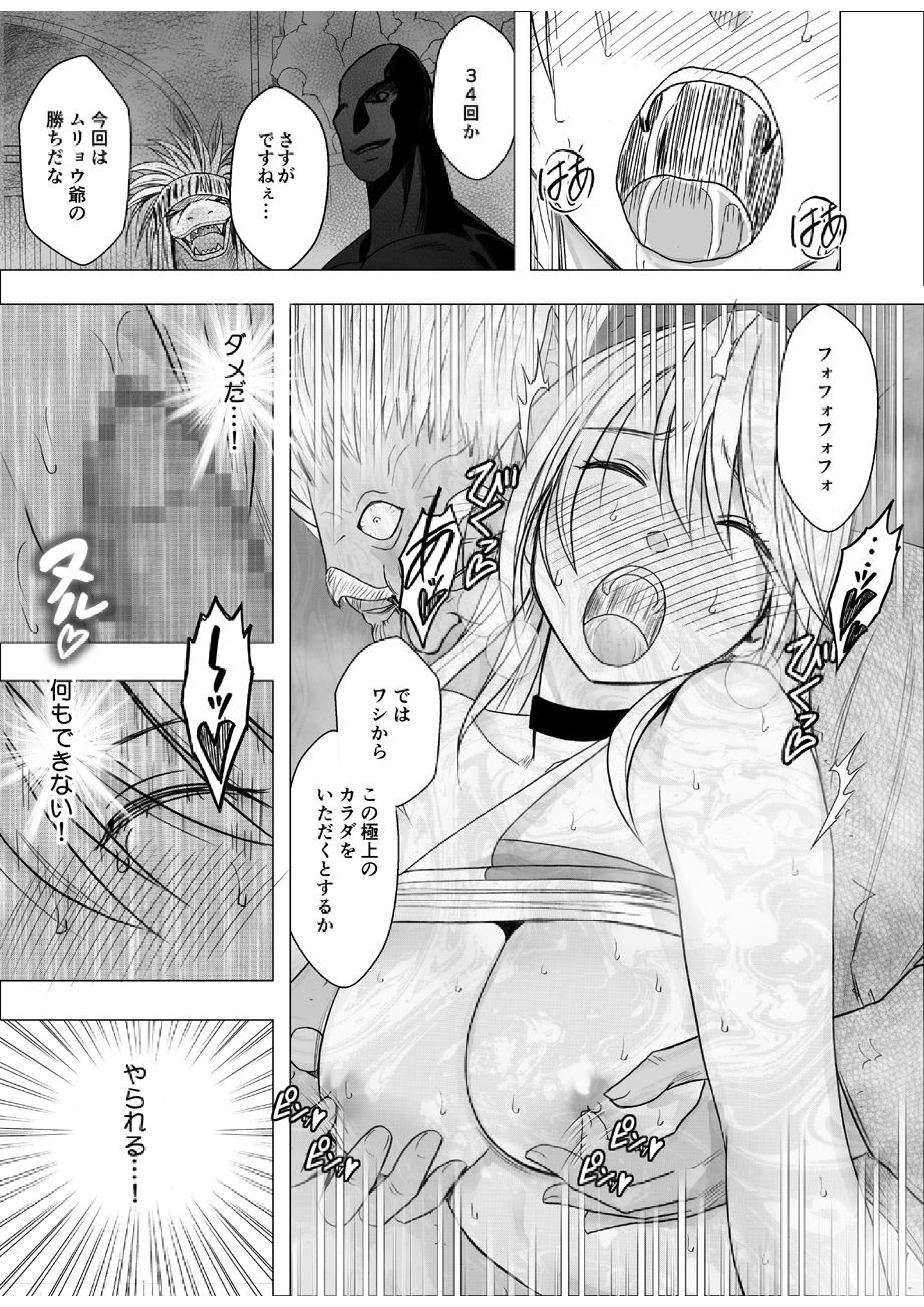
ん゛…
んんん゛♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ガマンできるわけない…!!
ビクッ
クリクリ♡
クリクリ♡


はあ はあ
そうそう これは
イク回数を 競う勝負じゃったな
回数だけ イカせるのなら
あまり 深くイカせないほうが 良いかな？
フフフ…
グッ
どれどれ 連続でイカせてやろう
ほれ 淫水も追加してやろう
ギュッ♡
ギュッ♡

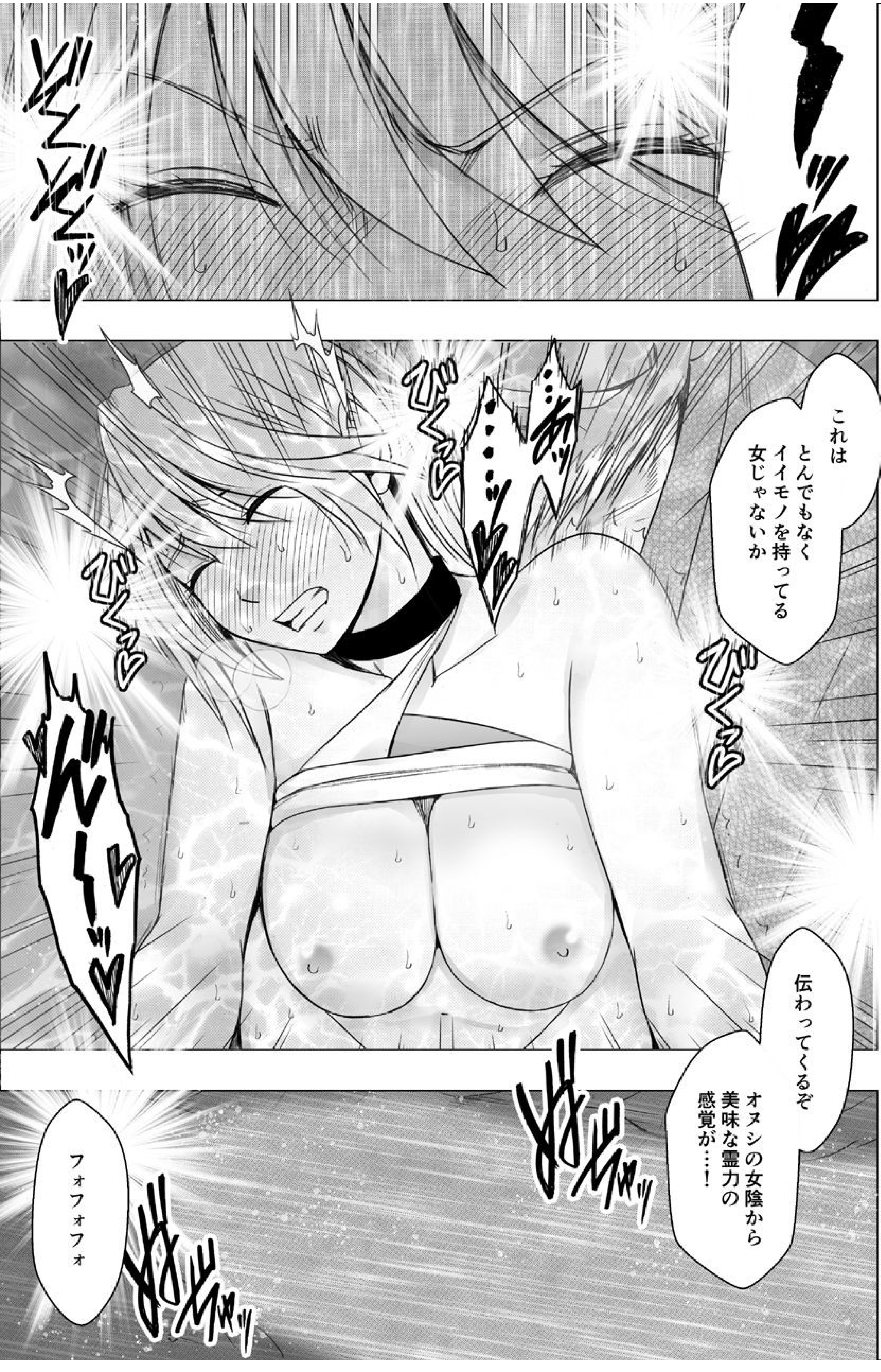

ヌル♡
ヌル♡
浅く…連続で…
ヌル♡
ヌル♡
イクッ！
びくっ♡
びくっ♡
ほれほれ
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
イクイクッ！
ピンッ♡
ピンッ♡
ピンッ♡
イクウウ！

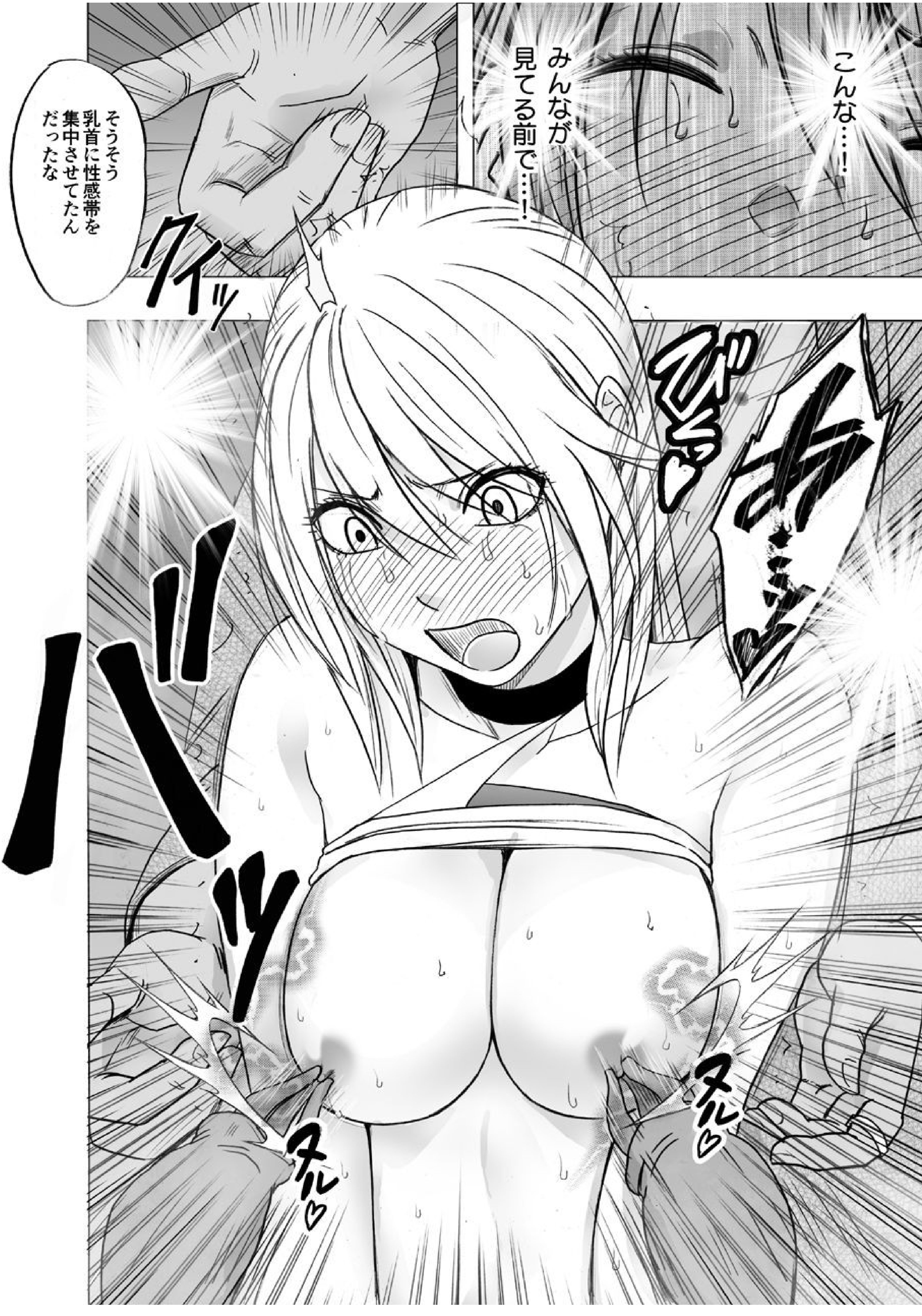

ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡

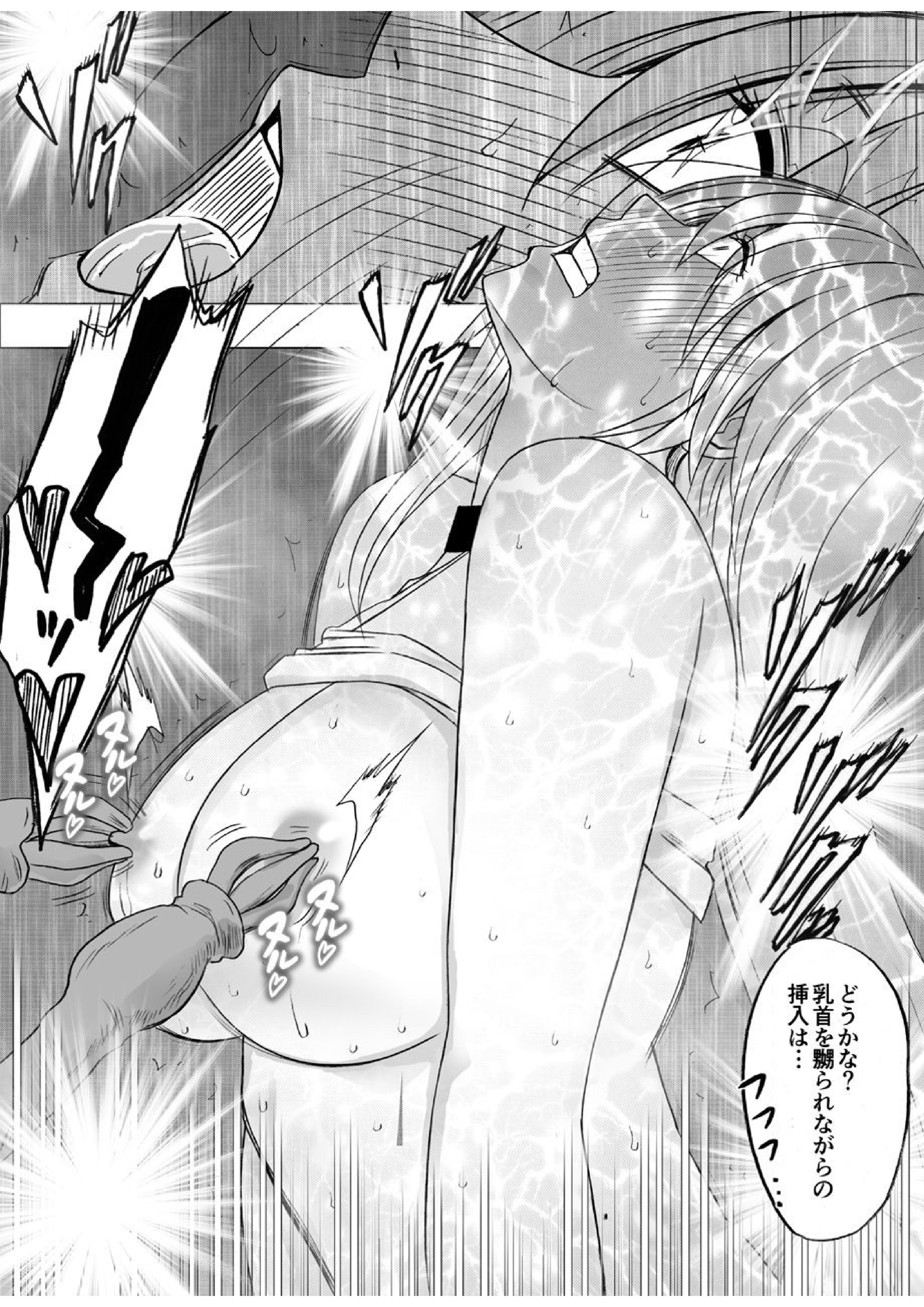
あッ♡
びくっ♡
びくっ♡
あぁぁ～♡
ﾘﾘ
ﾘﾘ♡
びくっ♡
ﾘﾘ
ﾘﾘ♡

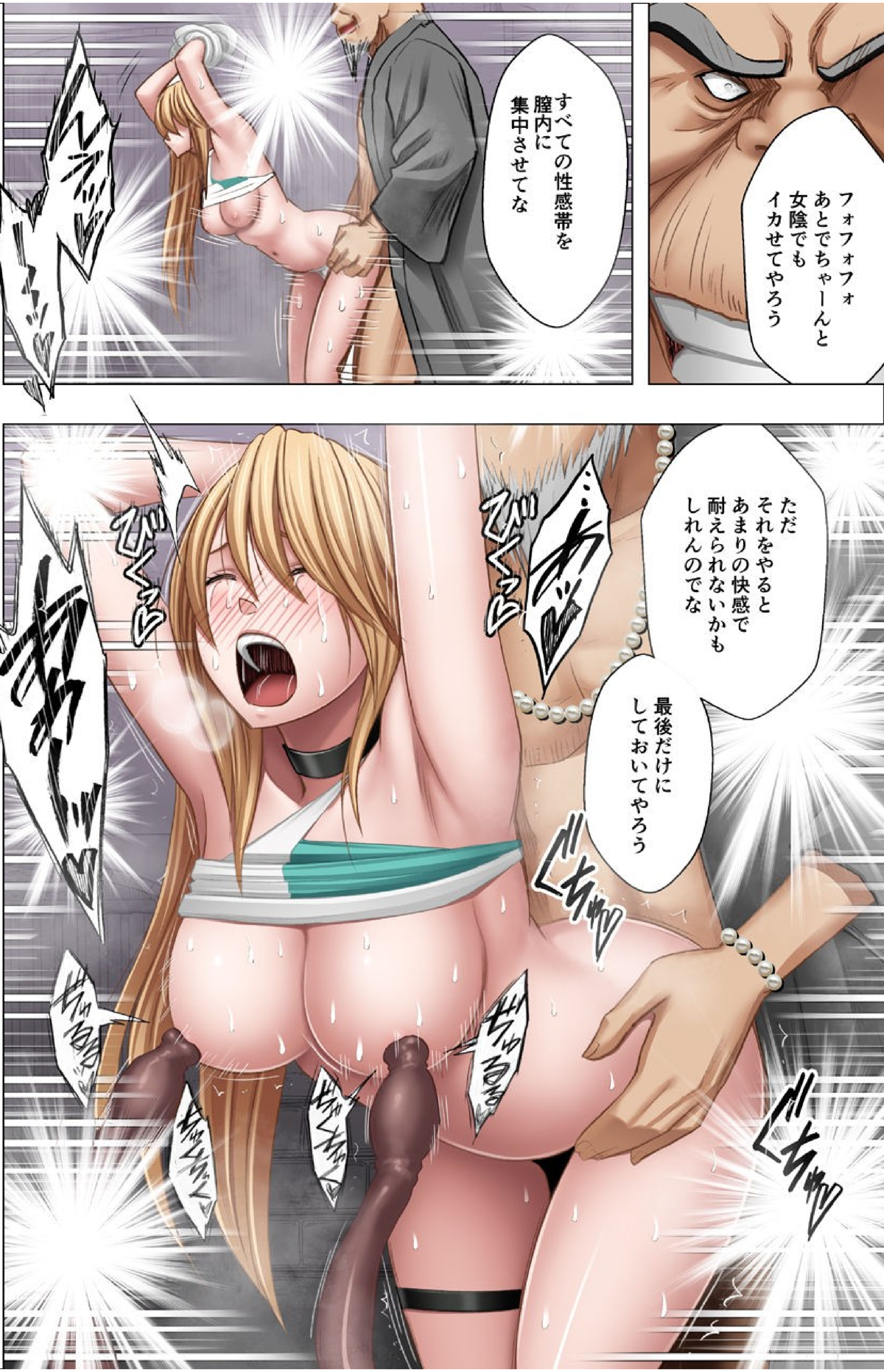

はぁ
はぁ
３４回か
さすがですねぇ…
今回はムリョウ爺の勝ちだな
フォフォフォフォ
…ッ
びくっ
びくっ
あッ
びくっ
ではワシから
この極上のカラダをいただくとするか
ピンッ
ピンッ
ピンッ
ピンッ
ダメだ…！
ヌル
ヒッ
何もできない！
やられる…！

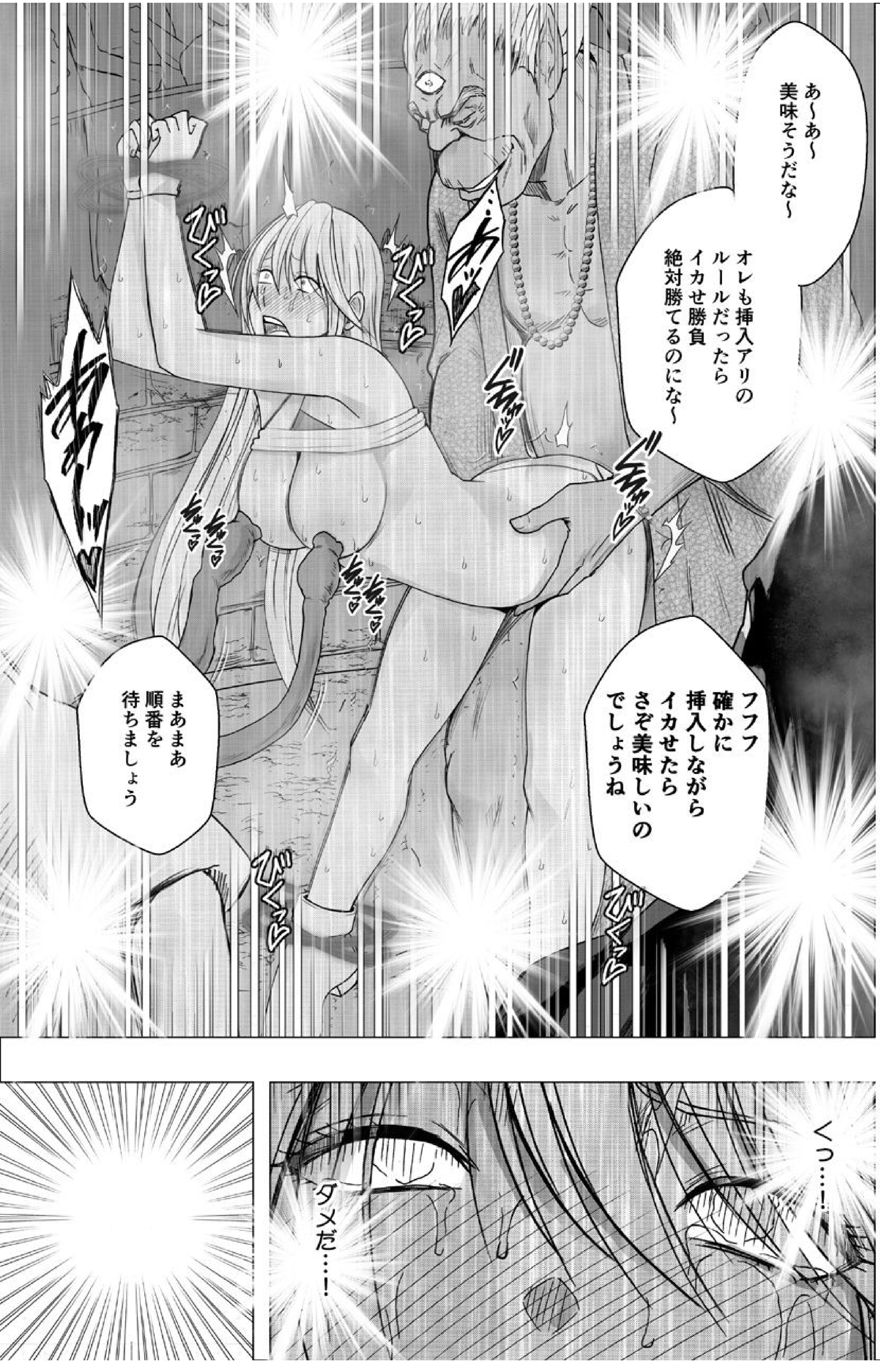
ほうら…！
ビクッ
しーッ
ずぶっ
ビクッ

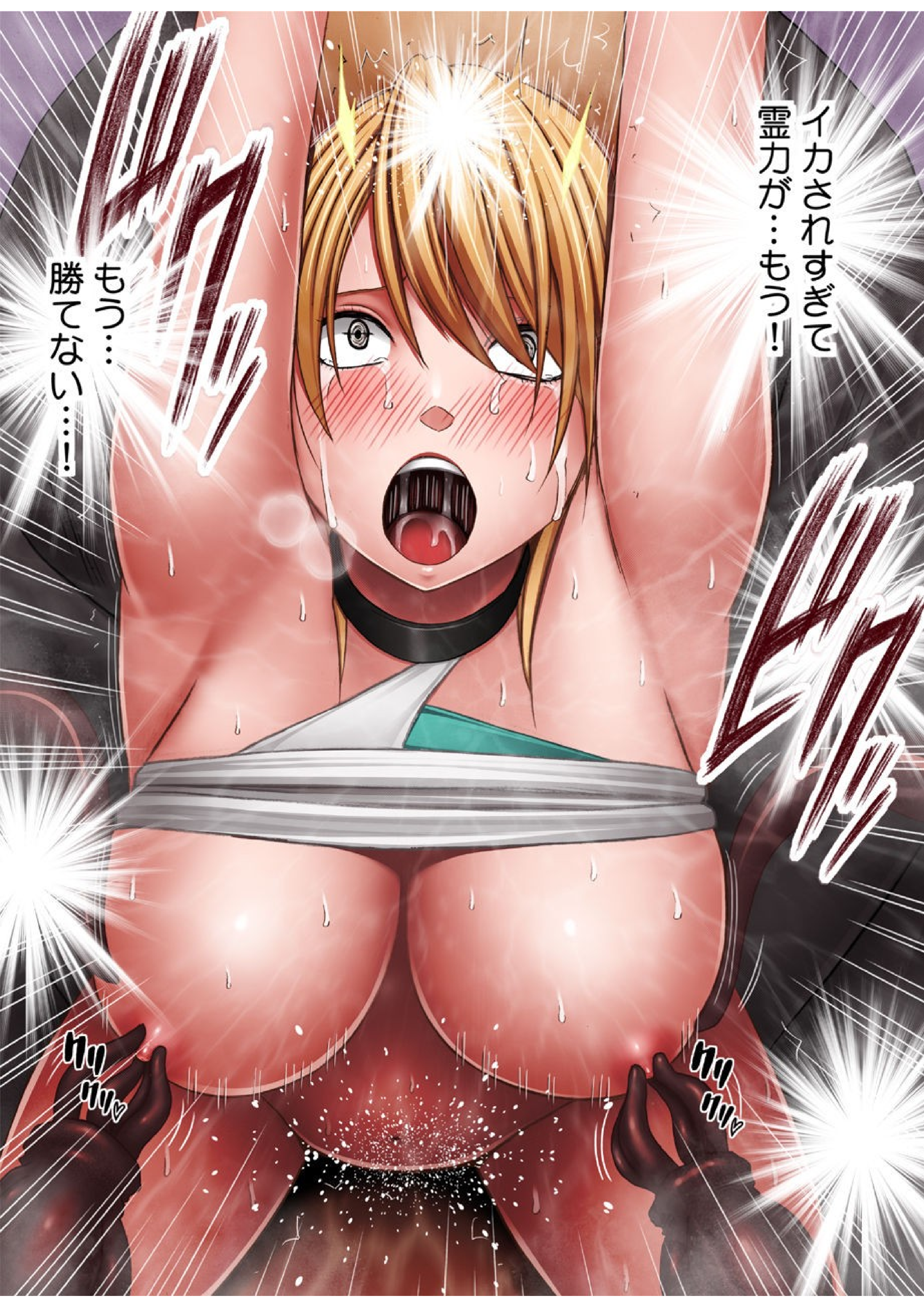

ーッッ
どくどくッッ♥
これは
とんでもなく
イイモノを持ってる
女じゃないか
…あッ…………ッ♥
びくっ♥
びくっ♥
びくっ♥
伝わってくるぞ
オヌシの女陰から
美味な霊力の
感覚が…！
フォフォフォ

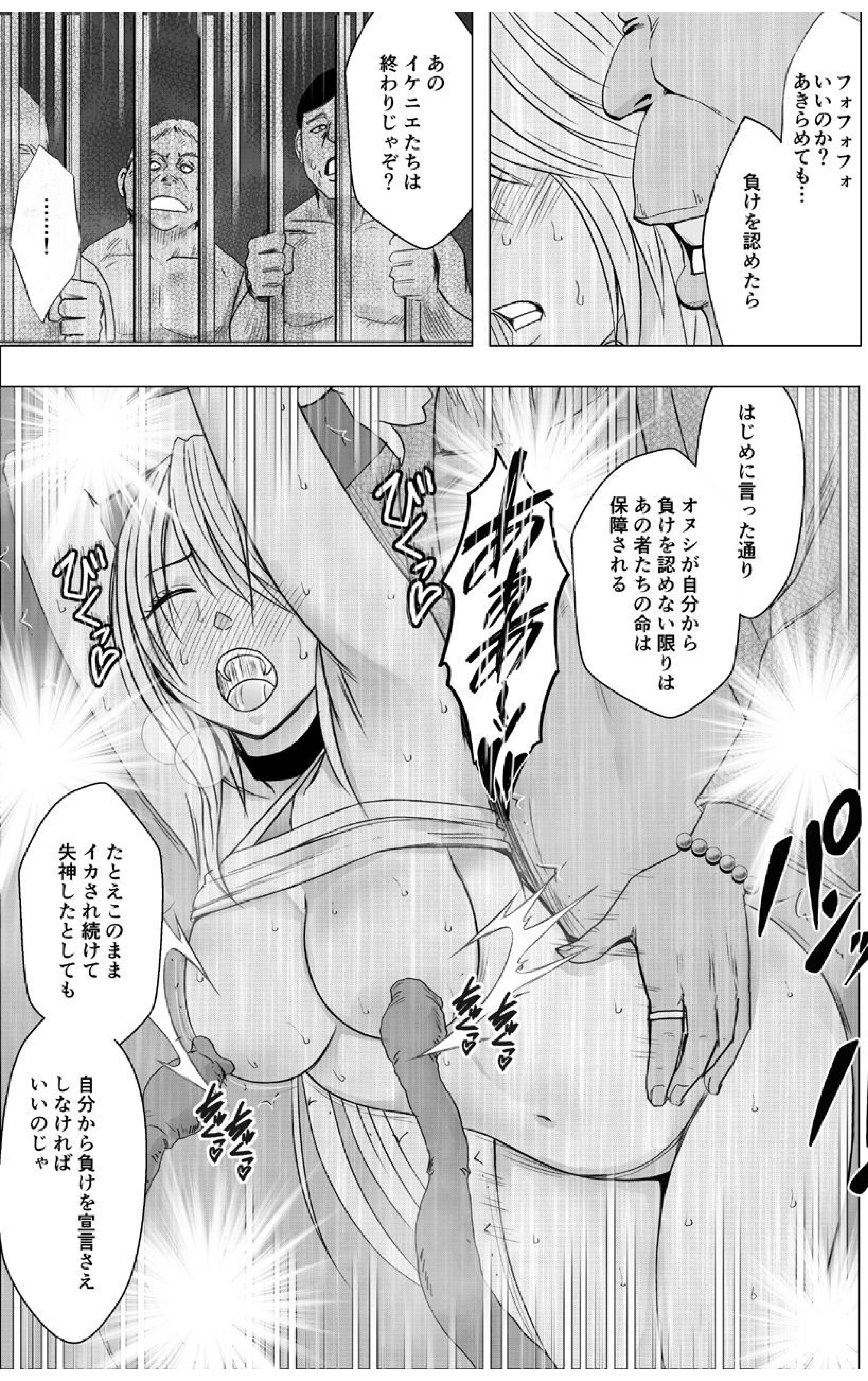

こんな……！
みんなが見てる前で……！
そうそう乳首に性感帯を集中させてたんだったな
クイッ
びくっ♥
ん……♥
バヅッ
ヌル♥
ヌル♥

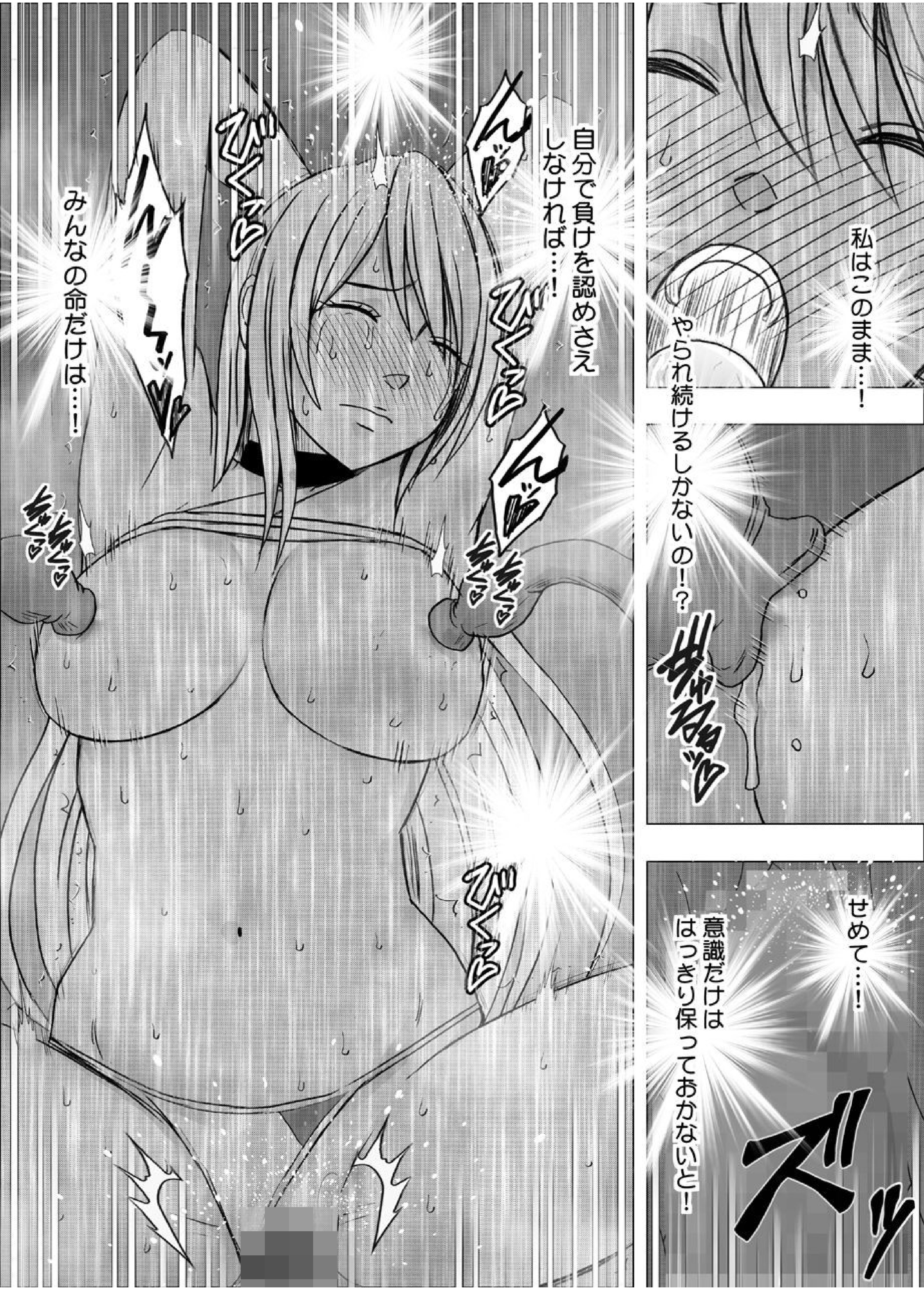

どうかな？
乳首を嬲られながらの
挿入は…
フフフ…
ヌルヌル♡
ヌルヌル♡
ズッ

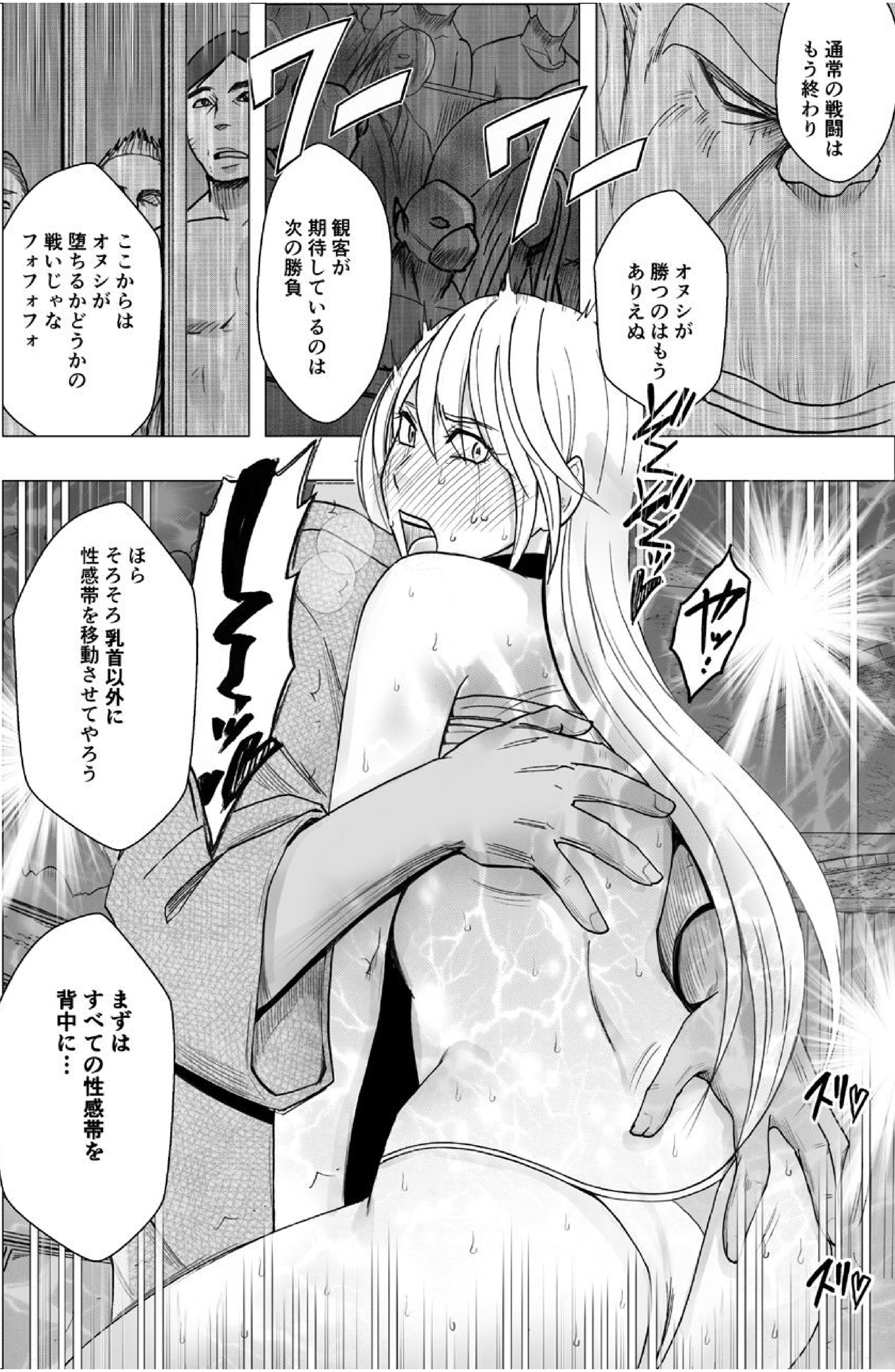

フォフォフォ
あとでちゃーんと
女陰でも
イカせてやろう
すべての性感帯を
膣内に
集中させてな
ただ
それをやると
あまりの快感で
耐えられないかも
しれんのでな
……あッ
びくっ
びくっ
最後だけに
しておいてやろう
ぐちゅ
ぐちゅ


あ～あ～
美味そうだな～
オレも挿入アリのルールだったらイカせ勝負絶対勝てるのにな～
…あッ
びくっ♡
びくっ♡
びくっ♡
フフフ確かに挿入しながらイカせたらさぞ美味しいのでしょうね
まあまあ順番を待ちましょう
びくっ♡
びくっ♡
くっ…！
ダメだ…！


イカされすぎて
霊力が…もう！
もう…
勝てない…！
クリ
リリ♡
クリ
リリ♡


フォフォフォ
いいのか？
あきらめても…
負けを認めたら
あの
イケニエたちは
終わりじゃぞ？
……！
はじめに言った通り
オヌシが自分から
負けを認めない限りは
あの者たちの命は
保障される
おおおっ！
びくっ♥
びくっ♥
パンッ
パンッ
ぎゅくっ♥
ぎゅくっ♥
ぎゅくっ♥
ぎゅくっ♥
たとえこのまま
イカされ続けて
失神したとしても
自分から負けを宣言さえ
しなければ
いいのじゃ


私はこのまま…！
やられ続けるしかないの！？
ぎゅるるっ♥
せめて…！
意識だけははっきり保っておかないと！
ズッ
自分で負けを認めさえしなければ…！
んっ♥
びくっ♥
びくっ♥
んっ♥
ぎゅっぎゅっ♥
んん～～っ♥
みんなの命だけは…！
ぎゅっぎゅっ♥
びくっ♥


通常の戦闘はもう終わり
オヌシが勝つのはもうありえぬ
ワーワー
観客が期待しているのは次の勝負
ここからはオヌシが堕ちるかどうかの戦いじゃなフォフォフォフォ
ゾクゾクッ
ヤッ…！
しーーーンッ
ほらそろそろ乳首以外に性感帯を移動させてやろう
まずはすべての性感帯を背中に…
スリ♡
スリ♡

そして尻に…

びくっ♥
まだじゃ まだイッてはならんぞ？
…あッ…ッ♥
びくっ♥
びくっ♥
ぐちゅ
ぐちゅ ぐちゅ
ここから すべての性感帯を
パシュ
女陰に……！
ビクビクッ
ビッ

ビクンッ
ビクッ
ゾクゾクッ

うそ…!
こんなにッ!
ダメ!
びくっ♥
あッ♥
あぁッ♥
ダメダメダメダメ!
びくっ♥
イクッ!
イクッ!
ぐちゅーーーッ
意識が飛ぶッ!

あーーッ♥♥
グリ
グリッ♥
グリ
グリッ♥
ああああああ♥♥
ビュルッ
ビュルッ